

会 告 目 次

PSJ カレンダー	2
研究発表会開催通知	5
第 20 回 グループウェア研究会	5
第 63 回 ハイパフォーマンスコンピューティング研究会	5
第 82 回 グラフィクスと CAD 研究会	5
第 61 回 情報システム研究会	6
第 54 回 アルゴリズム研究会	6
第 81 回 設計自動化研究会	7
第 17 回 音楽情報科学研究会	8
第 110 回 データベースシステム研究会	8
第 13 回 音声言語情報処理研究会	9
第 106 回 人工知能研究会	9
情報処理学会「行事」申込書	12
マルチメディア通信と分散処理ワークショップ」参加者募集	13
コンピュータシステム・シンポジウム」参加者募集	16
継続セミナー 96 参加者募集	17
産業構造の転換と情報処理教育シンポジウム」参加者募集	18
利用者指向の情報システムシンポジウム」参加者募集	19
第 15 回 IPA 技術発表会	20
第 1 回進化システム国際会議 (ICES96)	22
情報処理学会第 54 回全国大会 (会場: 千葉工業大学) 講演・デモセッションの募集について	23
情報処理学会第 54 回全国大会デモセッション講演申込書	27
情報処理学会第 54 回全国大会講演申込書	28
情報処理学会第 54 回全国大会講演参加費送金連絡票	29
ウインターワークショップ・イン・松山」論文・参加者募集	30
インタラクション '97」論文募集	31
書籍」申込書	32
支部だより	33
人材募集	36
会議案内	40
催 報	22

IPSJ カレンダー

★：共催

行 事 名	会 場 名	開 催 日	参加締切	掲載 ページ	担当
★第 41 回コンピュータと教育研究会	情報処理学会	平成 8 年 9 月 20 日 (金)	当日のみ	37-8 14p	研
第 3 回分散システム運用技術研究会	広島大	9 月 20 日 (金)	当日のみ	37-8 15p	研
連続セミナー 96 新しいオフィスのためのコ ラボレーションとコミュニケーション	工学院大	9 月 20 日 (金)	定員になり次第	37-7 17p	事
★第 3 回デジタル・ドキュメント研究会	情報処理学会	9 月 26 日 (木)	当日のみ	37-8 15p	研
第 78 回マルチメディア通信と分散処理研究会	情報処理学会	9 月 27 日 (金)	当日のみ	37-8 15p	研
第 20 回グループウェア研究会	情報処理学会	10 月 3 日 (木)	当日のみ	37-9 5p	研
第 63 回ハイパフォーマンスコンピューティ ング研究会	アステールプラザ	10 月 4 日 (金)	当日のみ	37-9 5p	研
第 82 回グラフィクスと CAD 研究会	広島大	10 月 9 日 (水)	当日のみ	37-9 5p	研
第 61 回情報システム研究会	情報処理学会	10 月 16 日 (水)	当日のみ	37-9 6p	研
第 54 回アルゴリズム研究会	東北大	10 月 17 日 (木)	当日のみ	37-9 6p	研
★第 81 回設計自動化研究会	東北大	10 月 17 日 (木) ～ 18 日 (金)	当日のみ	37-9 7p	研
★第 17 回音楽情報科学研究会	国立音大	10 月 19 日 (土) ～ 20 日 (日)	当日のみ	37-9 8p	研
マルチメディア通信と分散処理ワークショッ プ	八幡平ハイッ	10 月 23 日 (水) ～ 25 日 (金)	9 月 24 日 (火)	37-9 13p	研
第 110 回データベースシステム研究会	ビーコン・インフォメ ーション・テクノロジ	10 月 24 日 (木)	当日のみ	37-9 8p	研
★第 13 回音声言語情報処理研究会	情報処理学会	10 月 25 日 (金)	当日のみ	37-9 9p	研
第 106 回人工知能研究会	情報処理学会	10 月 30 日 (水) ～ 31 日 (木)	当日のみ	37-9 9p	研
コンピュータシステム・シンポジウム	NTT ゆかり荘	11 月 6 日 (水) ～ 7 日 (木)	定員になり次第	37-9 16p	研
連続セミナー 96 コンピュータ技術とエンタ ーテイメント	工学院大	11 月 19 日 (火)	定員になり次第	37-9 17p	事
産業構造の転換と情報処理教育シンポジウム	工学院大	11 月 29 日 (金)	11 月 8 日 (金)	37-9 18p	研
利用者指向の情報システムシンポジウム	国学院大	12 月 5 日 (木) ～ 6 日 (金)	11 月 15 日 (金)	37-9 19p	研

行 事 名	会 場 名	開 催 日	参加締切	掲載 ページ	担当
ウインターワークショップ・イン・松山	ホテル大和屋	平成9年 1月23日(木) ～24日(金)	11月8日(金)	37-9 30p	研
連続セミナー 96 パーソナルコンピューティングの最新動向	工学院大	1月24日(金)	定員になり次第	37-9 17p	事
情報処理学会第54回全国大会	千葉工大	3月12日(水) ～14日(金)	当日可	37-9 23p	事
連続セミナー 96 電子商取引の現状と将来	工学院大	3月28日(金)	定員になり次第	37-9 17p	事
情報処理学会第55回全国大会	福岡工大	9月24日(水) ～26日(金)	当日可	38-3 掲載予定	事

【国際会議】

行 事 名	会 場 名	開 催 日	照 会 先	掲載 ページ	担当
★ Int'l Conference on Advance in Production Management Systems (APMS '96)	京都国際会館	平成8年 11月4日(月) ～6日(水)	事務局	—	国
The Fourth International Workshop on Rough Sets, Fuzzy Sets, and Machine Discovery (RSFD '96)	東大山上会館	11月6日(水) ～8日(金)	事務局	37-8 31p	国
Asia and South Pacific Design Automation Conference 1997 (ASP-DAC '97)	幕張メッセ	平成9年 1月28日(火) ～31日(金)	事務局	37-4 45p	国
★ The Third International Symposium on Autonomous Decentralized Systems (ISADS 97)	ベルリン(ドイツ)	4月9日(水) ～11日(金)	事務局	37-3 19p	国

【論文募集】

行 事 名	会 場 名	開 催 日	論文(応募)締切	掲載 ページ	担当
ウインターワークショップ・イン・松山	ホテル大和屋	平成9年 1月23日(木) ～24日(金)	11月8日(金)	37-9 30p	研
インタラクシオン '97	東大	2月4日(火) ～5日(水)	10月18日(金)	37-9 31p	研

【支 部】

行 事 名	会 場 名	開 催 日	参加締切	掲載 ページ	担当
★北陸支部 平成8年度電気関係学会北陸支部連合大会	富山高専	10月1日(火) ～2日(水)	8月22日(木)	37-7 34p	陸
★九州支部 電気関係学会九州支部第49回連合大会	宮崎大	10月11日(金) ～12日(土)	8月2日(金)	37-7 35p	九
★北海道支部 平成8年度電気関係学会北海道支部連合大会	北海道東海大	10月12日(土) ～13日(日)	8月23日(金)	37-7 32p	北

行 事 名	会 場 名	開 催 日	参加締切	掲載 ページ	担当
★東海支部 平成 8 年度電気関係学会東海支部 連合大会	豊田高専	10 月 14 日 (月) ～ 15 日 (火)	8 月 9 日 (金)	37-7 33p	海
関西支部 平成 8 年度第 1 回講演会／見学会	大阪府立産業技術 総合研究所	10 月 16 日 (水)	—	37-9 33p	西
東海支部 講演会	名古屋工大	10 月 18 日 (金)	—	37-9 33p	海
北陸支部 講演会	富山県立大	10 月 24 日 (木)	—	37-9 33p	陸
★中国支部 平成 8 年度電気・情報関連学会中 国支部連合大会	鳥取大	10 月 26 日 (土) ～ 27 日 (日)	10 月 18 日 (金)	37-9 35p	中
★関西支部 平成 8 年度電気関係学会関西支部 連合大会	立命館大	11 月 23 日 (土) ～ 24 日 (日)	—	37-9 34p	西
関西支部 平成 8 年度第 1 回関西支部セミ ナー	中央電気倶楽部	11 月 25 日 (月)	—	37-9 34p	西

注 1) カレンダーは本会主催・共催の行事を会告既掲載分より抜粋しています。

注 2) 研究会の発表申込締切は開催日の 90 日前です。年間予定表および研究会発表申込書は 2, 4, 8 月号に掲載されています。

注 3) 担当欄の記号は次のとおりです。研：研究会係、事：事業係、国：国際係、編：編集係、総：総務係、経：経理係、会：会員係、
北：北海道支部、東：東北支部、海：東海支部、陸：北陸支部、西：関西支部、中：中国支部、四：四国支部、九：九州支部。
各行事についての問合せ等は担当係までお願いします。

研究発表会開催通知

(平成8年10月1日～10月31日)

第20回 グループウェア研究会

(発表件数：9件)

(主査：松下 温，幹事：桑名栄二，星 徹，宗森 純)

時 平成8年10月3日(木) 10：00～17：10

場 情報処理学会 会議室(芝浦)

[東京都港区芝浦3-16-20 芝浦前川ビル7F. JR(山手線, 京浜東北線)：田町(東口)下車, 徒歩7分. または地下鉄(浅草線, 三田線)：三田下車, 徒歩10分. Tel.(03)5484-3535]

題 小特集：インダストリアルセッションズ

0：00～12：00]

) 高臨場感マルチメディア通信会議システムの構築

並木育夫 (NTT)

) Group Media ードesktop会議システムー

小野泰志 (東芝)

) 協調作業支援環境 COGENT の開発と運用

堀川桂太郎 (NTT)

3：00～17：10]

) 非同期協調作業における意図とコンテキストの役割

中小路久美代 (奈良先端大)

) ワークフローシステム Flexflow のエージェントによる実装

中川路充 (NEC ソフトウェア神戸), 垂水浩幸 (NEC)

) ソフトウェア開発プロセス支援システム SoftPIE の開発

山本里枝子, 上原忠広, 中山裕子, 吉田裕之 (富士通研)

) 日立の統合型グループウェア Groupmax の概要

堀本 徹 (日立)

) 実世界ワークフローシステムの構成法について

木村緒理恵, 敷田幹文, 國藤 進 (北陸先端大)

) 遠隔技術相談システムにおける動的 QoS 制御

井口信和 (和歌山県工業技術センタ), 高坂知子, 内尾文隆 (和歌山大)

第63回 ハイパフォーマンスコンピューティング研究会

(発表件数：7件)

(主査：野寺 隆，幹事：佐藤三久，寒川 光，朴 泰祐)

時 平成8年10月4日(金) 13：00～17：50

場 アステールプラザ 4F 中会議室

[広島市中区加古町4-17. JR：広島下車, 市内バス(広島バス吉島営業所行)：厚生年金会館下車, 徒歩1分. または市内電車(宇品行：紙屋町経由)：市役所前下車, 徒歩8分. または市内電車(江波行)：船入町下車, 徒歩5分. Tel.(082)244-8000]

題

) High Performance Computing on Fibonacci series

藤野清次, 児島 彰 (広島市立大)

) 適応のリスタートを用いた非定常反復法の収束性について (Part II)

野寺 隆, 津野直人 (慶大)

) ニューラルネットワークによる時間と共に振幅が減衰し周期も変化する時系列データの予測

小野寺光永, 長嶋雲兵, 吉田裕亮 (お茶の水女子大), 青山智夫 (宮崎大), 細矢治夫 (お茶の水女子大)

) 分散メモリ型並列計算機による多倍長平方根の高速計算法

高橋大介, 金田康正 (東大)

) 分散メモリ型並列計算機のための多重スカイライン法の提案

寒川 光 (日本IBM)

) 超並列計算機 CP-PACS の CG ベンチマークによる性能評価

板倉憲一, 朴 泰祐 (筑波大), 中村 宏 (東大), 中澤喜三郎 (電通大)

) 並列化支援のためのデータ依存の3次元視覚化

木和田智子 (奈良先端大), 笹倉万里子 (岡山大)

中西恒夫, 城 和貴, 福田 晃 (奈良先端大), 荒木啓二郎 (九大)

第82回 グラフィクスとCAD研究会

(発表件数：10件)

(主査：大野義夫，幹事：小堀研一，斉藤 剛，福井一夫)

時 平成8年10月9日(水) 9：30～17：10

場 広島大学 大会館(東広島キャンパス)

[東広島市鏡山1-4-5. JR(山陽本線)西条駅下車, バス(駅前バス乗場より広島大学線)：大会館前下車(約15分). またはJR(新幹線)：東広島下車, バス(広島大学線)：大会館前下車(約16分, 便数僅少). Tel.(0824)24-6149]

議 題 テーマ：グラフィックスの応用と新たな展開 ―各種分野への応用技術とそれらの技術融合―

[9 : 30 ~ 12 : 10] ●ビジュアルイゼーション、バーチャルリアリティ

(1) 時間変化を伴うボリュームデータの Wavelet を用いた高速レンダリング法

土橋宜典, 金田和文, 山下英生 (広島大), 西田友是 (福山大)

(2) 構造解析可視化システムの開発

田尾博幸, 坂元康泰 (広西工技センター), 多田村克己 (広島県立大), 金安俊哉 (マイクロテクノ)

(3) 連続カラー画像を用いた双方向投影による物体形状と色の推定

財満久義, 山本 強 (北大)

(4) バーチャル試着システムのための一手法

松田亮治, 西田友是 (福山大), 今岡春樹 (奈良女子大)

[13 : 00 ~ 15 : 00] ●レンダリング, CG 応用

(5) 多層薄膜干渉モデルに基づいた真珠の表現と真珠らしさの評価

土橋外志正 (阪大), 長田典子 (三菱電機), 眞鍋佳嗣 (阪大), 宇佐美照夫 (三菱電機), 井口征士 (阪大)

(6) 反応拡散系におけるパラメータ探索の効率化

中森工慈, 高井昌彰 (北大)

(7) 三角形メッシュモデリングの考古学への応用―デデリエネアンデルタール人復活―

鈴木宏正, 金井 崇, 寺沢幹雄, 木村文彦 (東大)

[15 : 10 ~ 17 : 10] ●グラフィックスの新たな展開

(8) Eduware と可視化

品川嘉久, 日置尋久 (東大)

(9) 視覚情報量の算定とその応用

小林富士男, 富田将英, 坪井 始, 美咲隆吉, 田中始男 (福山大)

(10) CG アニメーションのためのナレーション・BGM 同期編集システムの開発

多田村克己 (広島県立大), 三好孝治, 中前栄八郎 (広島工大)

*研究会終了後広島大学電気機器工学研究室見学 (約 1 時間) と懇親会を予定しています. 本研究会に関する情報は WWW にてもお知らせしています. (http://www.eml.hiroshima-u.ac.jp/event/ipsjcgws96Hiroshima_j.html)

◆第 61 回 情報システム研究会

(発表件数: 4 件)

(主査: 黒川恒雄, 幹事: 阿部昭博, 魚住 董, 内木哲也)

日 時 平成 8 年 10 月 16 日 (水) 13 : 30 ~ 17 : 00

会 場 情報処理学会 会議室 (芝浦) (所在地は前記参照)

議 題 特集: プレゼンテーションと情報技術

(1) マルチメディア・プレゼンテーションの実際

入鹿山剛堂 (日本油脂)

(2) ビジネスプレゼンテーションの実例

山下辰巳 (ファイザー製薬)

(3) 求む! 理想のプレゼン・ソフト

山本浩一 (電通)

(4) 提案営業とマルチメディアプレゼンテーション

國澤好衛 (東芝)

◆第 54 回 アルゴリズム研究会

(発表件数: 11 件)

(主査: 浅野孝夫, 幹事: 阿久津達也, 今井桂子, 半田恵一)

日 時 平成 8 年 10 月 17 日 (木) 10 : 00 ~ 17 : 00

会 場 東北大学 附属図書館 工学分館 1F 視聴覚室

[仙台市青葉区荒巻字青葉, JR (東北新幹線): 仙台 (西口) 下車, バス (10 番乗場から, 工学部經由青葉城址循環, 工学部經由西ノ平長町南駅, 工学部經由青葉台, 工学部經由宮教大のいずれかで 20 ~ 30 分ほど. 一時間に 4 本以上.): 工学部前下車. 池の隣の 2 階建て. Tel.(022)217-7162 (西関)]

議 題

[10 : 00 ~ 12 : 00]

(1) Koch 曲線と Koch 島の計算可能性

鴨 浩靖, 河邑紀子 (奈良女子大)

(2) A parallel algorithm for weighted distance transforms of binary images

Akihiro Fujiwara, Michiko Inoue, Toshimitsu Masuzawa, Hideo Fujiwara (奈良先端大)

(3) 分散最始・最終全域チェックポイントアルゴリズム

眞鍋義文 (NTT)

(4) Computational Comparisons of Randomized Fully Polynomial-Time Approximation Schemes and Exact Schemes based on BDDs for Network Reliability Computation

関根京子, 今井 浩 (東大)

[13 : 00 ~ 17 : 00]

(5) A Simple and Constructive Proof of a Minimum Cut Algorithm

Hiroshi Nagamochi, Toshimasa Ishii, Toshihide Ibaraki (京大)

(6) A Simple $\tilde{O}(nm)$ Time Edge-Splitting Algorithm

Hiroshi Nagamochi, Shinya Nakamura, Toshihide Ibaraki (京大)

) Augmenting Edge-Connectivity for All Targets k in $\tilde{O}(nm)$ Time

Hiroshi Nagamochi, Toshihide Ibaraki (京大)

) 高点連結度の効率化計算法

伊藤大雄, 横山光雄 (豊橋技科大)

) 複数の指定点集合に対する2点ー及び2辺ー連結化問題の解法

土屋憲蔵, 間島利也, 渡辺敏正 (広島大)

0) 部分 k 木を $[g, f]$ -辺彩色する多項式時間アルゴリズム

周 暁, 布施一樹, 西関隆夫 (東北大)

1) A Refinement of Yannakakis's Algorithm for MAX SAT

浅野孝夫 (中央大), 小野孝男, 平田富夫 (名大)

18日に電子情報通信学会(回路とシステム研究会, コンカレント工学研究会)が開催されます。

17日に3研究会合同の懇親会を予定しています。

▶第81回 設計自動化研究会

(発表件数: 14件)

(主査: 吉田憲司, 幹事: 小野寺秀俊, 小山正弘, 長 光雄)

時 平成8年10月17日(木) 13:00~15:00

18日(金) 9:00~15:00

場 東北大学 工学部 青葉記念会館 5F 大会議室

[仙台市青葉区荒巻字青葉. JR: 仙台(西口)下車, バス(9番乗場・工学部経由青葉城址循環, 工学部経由宮教大, 青葉台のいずれかで20~30分ほど): 工学部前下車, 徒歩2分. 仙台駅からタクシーでは約15分(1500円程度).

Tel.(022)217-7152(亀山)]

主 題 特集: システム LSI 設計手法と一般

0月17日(木)

1) 低 I/O レート動き検出/補償 LSI のアーキテクチャ設計

村主一仁, 近藤利夫, 南 俊宏, 笠井良太 (NTT)

2) Programmable Controller Design in Memory Sharing Processor Array (MSPA)

Dong-ju LI, Hiroaki Kunieda (Tokyo Institute of Tech.)

3) ASIP 向き階層化メモリシステムの評価

佐藤 淳 (鶴岡高専), 武内良典, 今井正治, 吉岡和樹 (阪大), 塩見彰睦 (静岡大)

4) 通信処理用ラピッドプロトタイプシステム構築を目指した FPGA-MCM の構成法

片山 勝, 室岡孝宏, 宮崎敏明, 白川千洋, 林 一博, 市森峰樹, 深見健之助 (NTT)

0月18日(金)

9:00~12:00]

5) 識別可能な多値レベル数を考慮したニューロン MOS 論理素子設計手法

池兼次郎, 安浦寛人 (九大)

6) パス長制約を考慮した通信処理用 FPGA 向け配置・概略配線同時処理手法

戸川 望, 佐藤政生, 大附辰夫 (早大)

7) レイアウト設計を考慮した低消費電力化テクノロジーマッピング

室伏真佐子, 石岡 尚, 村方正美 (東芝)

8) 論理合成用 HDL 記述への定数テーブル生成機能の組み込み

東田基樹, 小林直弘, 石川淳士 (三菱電機)

9) FPGA および CAD ツールの同時評価システム

宮崎敏明, 筒井章博, 石井健司, 太田直久 (NTT)

10) 解空間の縮小を用いたスケジュール手法

平川裕介, 原嶋勝美, 福永邦雄 (大阪府立大)

13:00~15:00]

11) プレスブルガー文真偽判定手続きを用いた算術演算回路の正しさの証明

森岡澄夫, 柴田直樹, 東野輝夫, 谷口健一 (阪大)

12) in-order 実行パイプライン CPU の正しさの自動証明例

島谷 肇, 森岡澄夫, 東野輝夫, 谷口健一 (阪大)

13) 故障シミュレーションの高速化に関する一考察

桃枝孝一郎, 佐藤政生, 大附辰夫 (早大)

14) 実数値シミュレーションに基づくテスト容易化性評価モデル

伊達 博, 安浦寛人 (九州システム情報技術研究所)

* 電子情報通信学会 (VLSI 設計技術研究会) と共催. 17日 15:00 から隣接会場で, 電子情報通信学会 (集積回路・デジタル信号処理合同研究会 (特集テーマ: マルチメディア・通信用 LSI および DSP)) の招待講演およびパネルディスカッションが予定されています。

* 17日 18:00 から合同の懇親会を予定しております。

◆第17回 音楽情報科学研究会

(発表件数：8件)

(主査：鈴木 孝，幹事：志村 哲，中村滋延，平賀 謙)

第13回研究会に引き続き、各大学で音楽情報科学に関する研究・創作活動を行っている学生間の情報交換，交流を深めるため「第2回インターカレッジ・コンピュータ音楽コンサート」を同時に開催します。

日 時 平成8年10月19日(土) 13:00～19:00 (12:30開場)

20日(日) 12:30～18:20 (12:00開場)

会 場 国立音楽大学 AV センター

[東京都立川市柏町5-5-1. 西武拝島線：玉川上水(北口)下車，徒歩8分。またはJR(中央線)：立川(北口)下車，立川バス(村山団地行)：玉川上水駅入口(約20分)下車，徒歩8分。あるいは，JR立川駅よりタクシーで(国立音楽大学正門)約20分。Tel.(0425)35-9562 (葉 孝之)]

議 題

10月19日(土)

- (1) NeXT with ISPW と SGI ワークステーションによるインタラクティブ環境の実現 高城 修 (国立音大)
- (2) CG / ビデオ作品上演 国立音大 音楽デザイン学科
- (3) コンサート 江口良治 (横浜国大)
- (4) スタジオ・レポート 三輪眞弘 (岐阜県立国際情報科学アカデミー)
- (5) 出品作品について 伊藤彰教，田所 淳，東野珠実 (慶大)
- (6) CG / ビデオ作品上演 筑波大 鶴沢研究室，愛知県立芸術大 大泉研究室
- (7) コンサート 国立音楽大 音楽デザイン学科
- (8) Web を利用したコンピュータ音楽の初歩教育 伊藤彰教 (慶大)
- (9) CG / ビデオ作品上演 京都芸術短大 造形芸術学科映像専攻
- (10) コンサート カリフォルニア州立大 サンディエゴ校

10月20日(日)

- (11) 出品作品について 松田 周，村田栄二，今井慎太郎，益井宏次 (国立音大)
- (12) コンサート 早大 理工学部 インターメディア作曲講座
- (13) CG / ビデオ作品上演 京都芸術短大 造形芸術学科映像専攻
- (14) 出品作品について 江口良治 (横浜国立大)
- (15) スタジオ・レポート 菅野由弘 (早大)
- (16) コンサート 大阪芸術大 音楽学科音楽工学コース
- (17) CG / ビデオ作品上演 国立音楽大 音楽デザイン学科
- (18) Pure Data : a program for manipulating computer music data structures

Miller Puckette (カリフォルニア州立大)

- (19) CG / ビデオ作品上演 筑波大 鶴沢研究室，愛知県立芸術大 大泉研究室
- (20) コンサート 慶大 岩竹研究室

* 19日(土) 12:30～20日(日) 17:40，大阪芸術大音楽学科音楽工学コース，国立音大音楽デザイン学科のサウンドインストレーションが行われます。

* 国立音楽大学音楽デザイン学科と共催。(財)ローランド芸術文化振興財団の後援。

◆第110回 データベースシステム研究会

(発表件数：9件)

(主査：田中克己，幹事：有川正俊，石川 博，原嶋秀次)

日 時 平成8年10月24日(木) 10:00～17:20

会 場 ビーコン・インフォメーション・テクノロジー(旧社名：ソフトウェア・エージェンシー) 会議室

[東京都新宿区西新宿1-6-1 新宿エルタワー7F. JR：新宿(西口)下車，徒歩約10分。Tel.(03)3340-2475]

議 題 特集：データ発掘と情報探索，および一般

[10:00～12:00]

- (1) 多次元データベース入門—オンライン分析処理を中心として—
田中 聡，木村 哲，豊島一政，石井義興(ビーコン・インフォメーション・テクノロジー)
- (2) データマイニングサーバKnodiasにおける属性情報利用方式の検討
和田信義，田中秀俊，白石 将，石川 洋，石井 篤，安田 智，小幡 康，杉崎 元，和田雄次(三菱電機)
- (3) 視覚的データマイニング支援方式の検討 黒川 清，飯塚裕一，磯部成二(NTT)

[13:10～17:20]

- ）データベースに基づく通信ネットワーク管理のためのモデル構築 加藤泰規，河野浩之，長谷川利治（京大）
- ）知識エンジニアリング支援環境である知識ウェアハウスの提案とその実装 西尾裕三，松尾利行（日本総合研究所）
- ）情報探索のための自己組織化アプローチ 仲川亜希，小西 修（高知大）
- ）用語木を用いたドキュメントの概念構造の可視化 福永真美，古賀真澄，下井文彦，井上弘隆，岸本令子，伊藤佐智子（学習情報通信システム研究所）
- ）N-LAND データベースシステムの開発 松澤 茂（東北学院大），川村 宏（東北大），小畑征二郎（仙台電波高専）
- ）データベース属性と GUI オブジェクトとの結合手法 竹川弘志，飯沢篤志，中山秀明，白田由香利（リコー）

▶第13回 音声言語情報処理研究会

（発表件数：7件）

（主査：中川聖一，幹事：岡田美智男，小林哲則，畑岡信夫）

日時 平成8年10月25日（金）10：40～16：20
 会場 情報処理学会 会議室（芝浦）（所在地は前記参照）
 議題 特集：音声言語処理，対話処理一般

10：40～12：00]

- ）発話断片末の基本周波数とパワーのパターン分類とその分析 佐々木聡，神田祐和，堀内靖雄，市川 熹（千葉大）
- ）対話における情報の活性化とその Kripke 的形式モデル 緒方典裕（筑波大）

13：00～16：20]

- ）コミュニケーションによる誤解からの回復 石崎雅人，伝 康晴（ATR）
- ）対話におけるリズムと相互作用 小磯花絵（ATR／奈良先端大），岡田美智男，片桐恭弘（ATR）
- ）ナビゲーション対話における省略文の分析 望主雅子，酒寄哲也，小島裕一，佐藤奈穂子（リコー）
- ）韻律によるパラ言語情報の表出に関する準備的考察 前川喜久雄（国立国語研究所）
- ）日常的な対話における間主観性について 岡田美智男（ATR）

：人工知能学会（言語・音声理解と対話処理研究会）と共催。

▶第106回 人工知能研究会

（主査：中島秀之，幹事：有馬 淳，加藤 浩，橋田浩一）

日程 平成8年10月30日（水）・31日（木）
 会場 情報処理学会 会議室（芝浦）
 議題 テーマ：社会科学と人工知能

*詳細は次号（10月号）に掲載されますのでご参照ください。

~~~~~

### ▶数理モデル化と問題解決研究会

前号（8月号）掲載の第10回研究会の日程が下記のとおり変更となりましたのでご注意ください。

日程 平成8年11月29日（金）→26日（火）  
 会場 奈良先端科学技術大学院大学  
 議題 特集：人工生命手法の応用および一般

~~~~~

研究会 論文募集

発表申込方法 研究会発表申込書の様式で，発表題目，発表者名（登壇者に○），略称所属，概要（50字程度），発表申込者連絡先（住所，氏名，Tel.，Fax.，e-mail）を明記の上，各研究会照会先まで **e-mail** または **Fax.** で直接お申し込みください。下記の研究発表会以外および特に指定がない研究会は，事務局研究会担当宛（e-mail:sig@ipsj.or.jp Fax.(03)5484-3534）に開催日の3ヵ月前までにお申し込みください。

◆オーディオビジュアル複合情報処理研究会

日 時 平成8年12月6日(金) 13:00～17:00(予定)

会 場 早稲田大学 理工学部

議 題 テーマ: マルチメディアナビゲーション, およびマルチメディア一般

発表申込締切 平成8年9月27日(金) *発表申込概要は200字程度でお願いします。

照 会 先 一之瀬進(NTT) e-mail: ichinose@nttvdh.hil.ntt.jp Tel.(0468)59-2800 Fax.(0468)59-2806

◆計算機アーキテクチャ研究会

◆設計自動化研究会

日 程 平成8年12月12日(木)

会 場 神戸大学

議 題 テーマ: 機能論理設計, アーキテクチャ設計支援と一般

発表申込締切 平成8年10月2日(水) *できるだけe-mailでお願いします。

照 会 先 小野寺秀俊(京大) e-mail: onodera@kuee.kyoto-u.ac.jp Tel.(075)753-5314 Fax. (075)753-5343

◆ハイパフォーマンスコンピューティング研究会

日 程 平成8年12月12日(木)

会 場 慶応義塾大学(三田)

議 題 一般

発表申込締切 平成8年10月5日(土) *e-mailでhpc-kanji@etl.go.jpまでお送りください。

照 会 先 佐藤三久(RWCP) Tel.(0298)53-1663 Fax.(0298)58-5882 e-mail: msato@trc.rwcp.or.jp

◆音声言語情報処理研究会

日 程 平成8年12月12日(木)・13日(金)

会 場 早稲田大学 理工学部

発表申込締切 平成8年10月4日(金)

照 会 先 小林哲則(早大) Tel.(03)5286-3379 Fax.(03)3205-9381 e-mail: koba@tk.elec.waseda.ac.jp

*電子情報通信学会(音声研究会, 言語処理とコミュニケーション研究会), 日本音響学会(音声研究会)と共催(予定)。

◆音楽情報科学研究会

日 程 平成8年12月13日(金)・14日(土)

会 場 大阪芸術大学

議 題 テーマ: 20世紀に生まれた楽器 *テーマに合った内容を歓迎しますが一般も可

発表申込締切 平成8年10月2日(水) *できるだけe-mailでお願いします。

照 会 先 鈴木 孝(東京高専) e-mail: suzuki@tokyo-ct.ac.jp Tel.(0426)68-5061 Fax.(0426)68-5098

*13日にオンドマルトノとテルミンの講演・演奏会を, また会期中に統一テーマによるシンポジウムを予定。

◆グラフィックスとCAD研究会

日 程 平成8年12月19日(木)・20日(金)

会 場 会津大学

議 題 テーマ: 仮想化空間構築のためのパターンメディア理解とグラフィックス

発表申込締切 平成8年10月3日(木)

照 会 先 青野雅樹(日本IBM) Tel.(0462)73-5673 Fax.(0462)-73-7413 e-mail: aono@trl.ibm.co.jp

*電子情報通信学会(パターン認識・メディア理解研究会)と共催。

◆マルチメディア通信と分散処理研究会

◆グループウェア研究会

日 程 平成9年1月30日(木)・31日(金)

会 場 愛媛大学

発表申込締切 平成8年10月31日(木)

照 会 先 岡田謙一(慶大) e-mail: okada@inst.keio.ac.jp

▶第2回 モバイルコンピューティング研究グループ研究会

(発表件数：10件)

(主査：水野忠則，幹事：岡田謙一，寺岡文男，森原一郎)

日 時 平成8年10月4日(金) 10:00～17:15

会 場 大阪大学 吹田キャンパス 大阪大学コンベンションセンター

[吹田市山田丘1-1. 阪急電車(千里線)：北千里下車，徒歩20分。地下鉄(北大阪急行線)：千里中央下車，阪急バス(阪大本部前または茨木美穂が丘行)：20分*。阪急電車(京都線)：茨木市下車，近鉄バス(阪大本部前行)：30分*。JR(東海道本線)：茨木下車，近鉄バス(阪大本部前行)：20分*。*はいずれも阪大本部前下車。]

義 題 テーマ：モバイルコンピューティングのためのミドルウェア

[10:00～12:20]

1) 移動を考慮したアプリケーション構築環境について 白井博章，塚本昌彦，西尾章治郎(阪大)

2) 移動型データベースのためのビューの実現におけるECAルール配送機構について
成田藤智(阪大)，村瀬 亨(住友電工)，塚本昌彦，西尾章治郎(阪大)

3) モバイルコンピューティング環境におけるユーザ認証方式とその評価
石川 睦，田窪昭夫，渡辺 尚，水野忠則(静岡大)

4) MC^2 Platform における Login 監視と電子メール配送
清松和明，重野 寛，兪 衛東，藤巻貴宏，大森博雄，岡田謙一，松下 温(慶大)

[13:30～17:15]

(5) 移動計算機上の適応的なアプリケーションを構築するためのモデル 中島達夫(北陸先端大)

(6) モバイル端末用移動通信スクリプトにおけるコミュニケーション記述モデル 大戸英隆(松下電器)

(7) サービスプロキシを用いたアプリケーションのためのモビリティサポート 保木本晃弘，中島達夫(北陸先端大)

(8) ドメインリダに基づく複製管理方式のモバイル環境適用への評価
中村健二(静岡大)，宮西洋太郎(三菱電機)，佐藤文明，水野忠則(静岡大)

(9) 移動体をサポートするためのマルチメディア通信プロトコル 新谷 剛，塚本昌彦，西尾章治郎(阪大)

(10) クライアントサーバ型TPモニタの広域OLTPへの適用
加藤比呂武(日本オラクル)，坂本恵市(NTT)，吉村和彦(日本DEC)

*電子情報通信学会(データ工学研究会)と共催。

*照会先：塚本昌彦(大阪大学工学部) Tel.(06)879-7821 Fax.(06)877-9463 e-mail:tuka@ise.eng.osaka-u.ac.jp

◆モバイルコンピューティング研究グループ

日 程 平成9年2月13日(木)・14日(金)

会 場 情報処理学会 会議室(芝浦)

発表申込締切 平成8年11月13日(水)

照 会 先 岡田謙一(慶大) e-mail:okada@inst.keio.ac.jp

情報処理学会「行事」申込書

(本申込書は、お一人1枚でお申し込みください。)

- ・ 行事 No., 参加費, 論文集代につきましては会告各行事欄をご参照ください。
- ・ 下記 A:(2)は主催研究会登録会員のみ該当します。
- ・ 欠席の場合も参加費は返金いたしません。
- ・ 会員の方は必ず会員 No.を記入してください。記入されていない場合は非会員とさせていただきます。

申込者 (該当を○してください)				
A : 会員/非会員	(1) 会員	(2) 研究会登録会員	(3) 学生	(4) 非会員
B : 会員 No.			C : ご氏名	
D : 勤務先			E : ご所属	
F : ご住所				
G : Tel.			H : Fax.	
I : e-mail				

送付先, 照会先などが異なる場合は下記に記入のこと	
J :	

申込行事		アンケート*宿泊付行事のみ記入 (部屋割参考)	
K : 行事 No.		O : 性別	(1) 女性 (2) 男性
L : 参加費	円	P : たばこ	(1) すう (2) すわない
M : 懇親会費	円	Q : 年齢	(1) 20 代 (2) 30 代 (3) 40 代 (4) 50 代以上
N-1 : 論文集のみ	円	R : 通信欄	
N-2 : 論文集のみ	冊		

S : 支払方法 (該当を○してください)	(1) 第一勧業銀行虎ノ門支店 普通 1013945 (月 日に送金予定) *	
	(2) 東京三菱銀行虎ノ門公務部 普通 0000608 (月 日に送金予定) *	
	(3) 郵便振替 (00150-4-83484) (月 日に送金予定) *	
	(4) 当日持参	
	(5) 現金書留	
[名義人はいずれも (社) 情報処理学会] * : 送金日が分かる場合, 記入のこと		
T : 送金名義人		
U-1 : 請求書 通	U-2 : 見積書 通	U-3 : 納品書 通
V : 請求書記載名義		
W : 送金に関する問合せ先		

申込先 (社) 情報処理学会 研究会/事業係
〒 108 東京都港区芝浦 3-16-20 芝浦前川ビル 7F
Tel.(03)5484-3535 Fax.(03)5484-3534 e-mail:sig@ipsj.or.jp (研究会・シンポジウム)
e-mail:jigyo@ipsj.or.jp (事業・全国大会・連続セミナー)
* e-mail での申込み: 各項目はカンマ (,) で区切り, (1) ... (5) は選択, その他は文字を記入のこと。
[例] A : (1), B : 9999999, C : 情報太郎,... S : (1) (1 月 30 日送金予定), T : 情報太郎, U-1 : 1, U-2 : 1, U-3 : 1, V : (株) ××電気,...

「マルチメディア通信と分散処理ワークショップ」参加者募集

マルチメディア通信と分散処理研究会では、OSIを中心とした通信技術から、マルチメディア通信、分散型システム、インターネット等の種々の分野について活発な研究が行われております。昨年10月に伊勢志摩国立公園・賢島で開催したワークショップにおいても、38件の優れた論文が発表され、活発な議論が行われました。本年も、研究活動を活発にするとともに、今後の研究の方向を探るための場として、合宿形式によるワークショップを開催いたします。本年は、非常に多くの応募の中から、66件の優れた論文が選ばれました。八幡平国立公園の温泉郷の湯と紅葉の美しさに浸りながら、有意義なワークショップを過ごしていただこうと、通常のセッションに加えて、"night session" や "outdoor session" も行われます。これらの分野に関心をお持ちの研究者、利用者の方々の幅広い参加をお待ちしております。

- 日 時 平成8年10月23日(水) 13:00～18:55
 24日(木) 8:30～18:40(懇親会19:00～21:00予定)
 25日(金) 8:30～12:00
- 会 場 八幡平ハイツ(十和田・八幡平国立公園・八幡平) *参加申込の方には詳細を後日送付。
- 主 催 情報処理学会 マルチメディア通信と分散処理研究会
- 参 加 費 会員: 40,000円, 研究会登録会員: 34,000円, 学生: 25,000円, 非会員: 43,000円
 (いずれも2泊3日宿泊費, 論文集代を含む)
 *参加申し込み後、やむを得ず参加を取り消される場合、10月4日(金)までをお願いいたします。
 取り消しの連絡がない場合、準備の都合上、参加費を徴収させていただきます。
- 論文集のみ 5,000円(送料込)
- 申込方法 本号会告欄の行事申込書により郵送, Fax, または e-mail で送付のこと。
- 申込締切 平成8年9月24日(火)(定員100名になり次第締切)
 *論文集のみの方は、印刷部数に限りがありますので、お早めにお申し込みください。
- 申 込 先 (社)情報処理学会 ワークショップ係
 〒108 東京都港区3-16-20 芝浦前川ビル7F
 Tel.(03)5484-3535 Fax.(03)5484-3534 e-mail:sig@ipsj.or.jp
- 照 会 先 柴田義孝 〒350 埼玉県川越市鯨井2100 東洋大学 工学部 情報工学科
 Tel.(0492)39-1443 Fax.(0492)33-9788 e-mail:shibata@cs.toyo.ac.jp
 齋藤正史 〒247 鎌倉市大船5-1-1 三菱電機 情報技術総合研究所 アーキテクチャ部
 Tel.(0467)41-2106 Fax.(0467)41-2639 e-mail:marcy@isl.melco.co.jp

プ ロ グ ラ ム

- 0月23日(水)
- 〇 [13:00～13:10] 開会
 挨拶 白鳥則郎(東北大)
- [13:10～14:50] セッション1A: インターネットエージェント
 1) リフレクティブエージェントコンピューティングによるネットワーク制御方式
 中沢 実, 阿部倫之, 服部進実(金沢工大)
 村上隆生, 平井和則, 程 子学(会津大)
 阿部康一, 武田利浩, 丹野州宣(山形大)
- 2) なるべく多くの会議開催のための会議日程調整法の考察
- 3) エージェントによる分散情報の管理と探索
- 4) Paseo: テレスクリプトを用いたエージェント通信システム
 庭野栄一, 岡本克也, 阪上晃一, 大高 浩, 勝俣雅司, 前田清美(NTT)
- [13:10～14:50] セッション1B: ネットワークシステム
- 5) TCP/IP ネットワークにおけるトラフィックの特徴
 串田高幸(日本IBM)
- 6) 計算力を持つネットワークのアーキテクチャ
 宇夫陽次朗, 篠田陽一(北陸先端大)
- 7) EGPs における負荷検出機構による動的経路制御
 井澤志充, 篠田陽一(北陸先端大)
- 8) TMN のための管理情報ベース(MIB)のビュー変換方式
 堀内浩規, 吉原貴仁, 杉山敬三, 黒木哲也, 小花貞夫(KDD)
- [15:00～16:40] セッション2A: QoS 制御

(9) インターネット資源予約のための QoS 経路制御方式の提案

後藤幸功 (九大), 太田昌孝 (東工大), 荒木啓二郎 (九大)

(10) パケット紛失を考慮した連続メディア転送プロトコルの研究

知念 正, 柴田義孝 (東洋大)

(11) 分散マルチメディアネットワークの QoS 予測制御方式

上野義人 (創価大)

(12) TCP と UDP が混在する広域ネットワークにおける UDP パケット廃棄特性に関する研究

澤島秀成 (奈良先端大), 堀 良彰 (九州芸術工科大), 砂原秀樹, 尾家祐二 (奈良先端大)

● [15 : 00 ~ 16 : 40] セッション 2B : ATM ネットワーク

(13) ATM ネットワークにおけるポイント・ツー・マルチポイントのためのスイッチアーキテクチャ

鹿野高央, 永島祐樹, 長瀬智行, 深瀬政秋 (弘前大), 中村維男 (東北大)

(14) A Framework for Traffic Policing-Routing in ATM Networks Using Fuzzy Set Theory

Leonard Barolli, 丹野州宣 (山形大)

(15) ATM における帯域ネゴシエーション

清島直樹 (UNCL)

(16) ATM ルーティングのための Fuzzy 制御

永島祐樹, 鹿野高央, 長瀬智行, 深瀬政秋 (弘前大), 中村維男 (東北大)

● [16 : 50 ~ 18 : 55] セッション 3A : 分散アルゴリズム

(17) 仮想並列マシンにおける負荷分散に関する研究

松田亘弘, 藤井章博, 根元義章 (東北大)

(18) PVM による分散共有メモリアルゴリズムの評価

中島卓雄, 西山晃司, 中村良三 (熊北大)

(19) Wide-area Group Communication

立川敬之, 滝沢 誠 (電機大)

(20) ベクトルキーを用いたプロセスグループへの資源割当てのための分散アルゴリズムの設計

田島 中, 和田 裕, 程 子学 (会津大)

(21) A Synchronous Recovery in Distributed Systems

桧垣博章, 滝沢 誠 (電機大)

● [16 : 50 ~ 18 : 55] セッション 3B : モバイルコンピューティング

(22) カーナビのためのモバイルコンピューティング技術

佐藤健哉, 左近 透 (住友電工)

(23) CTMA 方式における中央局機能向上の効果

戎井 徹 (ハイエレコンコワ), 松野浩嗣 (山口大)

(24) 移動体計算機環境におけるオブジェクトの動的再構成

寺西裕一, 種茂文之, 梅本佳宏, 寺中勝美 (NTT)

(25) データベース移動を用いた分散データベースシステムの並行処理制御について

原 隆浩, 春本 要, 塚本昌彦, 西尾章治郎 (阪大)

(26) ネットワークの階層化を用いた移動体通信プロトコルについて

萩野浩明, 原 隆浩, 塚本昌彦, 西尾章治郎 (阪大)

10月24日(木)

● [8 : 30 ~ 10 : 10] セッション 4A : マルチメディア (1)

(27) 子供連画のための Moppet ペイントシステム

木原民雄 (NTT), 安斎利洋 (コンピュータ・アーティスト), 森脇裕之 (アーティスト), 寺中勝美 (NTT)

(28) メタファネットワーク DoReMi におけるタスクメタファー

小笠原直人, 佐藤 究 (東北大), 布川博士 (宮城教育大), 白鳥則郎 (東北大)

(29) マルチメディア通信における動画による識読下効果の問題定義

村山優子 (広島市立大)

(30) 映像散策のためのビデオハイパーメディアインタラクティブプレーヤの映像表示方式

平野泰宏, 岩淵 明, 花籠 靖, 寺中勝美 (NTT)

● [8 : 30 ~ 10 : 10] セッション 4B : ネットワークプロトコル

(31) PUSH ビットの有効利用による TCP デッド・ロック問題の解決

村山公保, 山口 英 (奈良先端大)

(32) 帯域予約型ネットワーク通信プロトコルの実装と評価

木原誠司 (NTT)

(33) 静的帯域見積りによる輻輳回避アルゴリズム

釘本健司, 天海良治, 村上健一郎 (NTT)

(34) イーサネット LAN における TCCS アーキテクチャの実現

安藤 勉 (静岡大), 中野宣政 (三菱電機), 水野忠則 (静岡大)

● [10 : 20 ~ 12 : 00] セッション 5A : マルチメディア (2)

(35) 3次元データビューア GhostSpace の開発

西岡大祐, 長澤幹夫 (UNCL)

(36) デザイン画の形状パターンをとらえた感性検索法

福田 学, 柴田義孝 (東洋大)

(37) 高度情報通信システムのための分散型ハイパーメシア システムの提案

勝本道哲, 飯作俊一 (郵政省)

(38) オブジェクトの合成によるメディアの記述

只野俊介, 佐藤 究 (東北大), 布川博士 (宮城教育大), 宮崎正俊 (東北大)

● [10 : 20 ~ 12 : 00] セッション 5B : 仕様記述

- (39)実時間システムの形式仕様記述と試験系列導出 佐藤文明(静岡大), 中野宣政(三菱電機), 水野忠則(静岡大)
- (40)Methodologies for Description of System Requirements and Derivation of Specifications 富樫 敦(静岡大)
- (41)状態遷移図の同定問題の一解法 若杉忠男(若杉情報技術コンサルタントオフィス)
- (42)組織間網環境におけるアクセス制御方式の提案 寺田真敏(IPA), 村山優子(広島市立大)
- [12:00 ~ 16:00] **outdoor session**
- [16:00 ~ 17:40] セッション 6A: マルチメディア (3)
- (43)ATM ネットワークを用いたクラスタ型ビデオサーバシステム 金田 悟, 菊地芳秀(NEC)
- (44)マルチメディアインフォメーションサーバ MineS による学習者主体の学習環境
南野謙一(東北大), 布川博士(宮城教育大), 宮崎正俊(東北大)
- (45)インタラクティブシステムにおけるユーザー特性の分析方法 石田奈緒子(NTT)
- (46)分散する証明推論エンジンの WEB 上での結合について 佐塚秀人(久留米工大), 長沢武司, 廣川佐千男(九大)
- [16:00 ~ 17:40] セッション 6B: 分散オブジェクト指向
- (47)オブジェクト指向に基づいたマルチメディア・マルチユーザ アプリケーション呼モデル 朴 美娘(三菱電機)
- (48)Porting of OZ++ : an object-oriented distributed systems environment to the AP1000+ parallel computer
濱崎陽一(電総研), Yuriy Kazakov(アドバンスドソリューションズ), 塚本享治(電総研)
- (49)共同作業と協調作業への考察 坂下善彦(三菱電機), 池田峰次, 太田 賢, 水野忠則(静岡大)
- (50)FleaMarket 情報流通システムのグローバル化 明石 修, 森保健治, 寺内 敦(NTT)
- [17:40 ~ 18:40] 特別招待講演
- (51)マルチメディア通信の将来 野口正一(日大)
- [19:00 ~ 21:00] 懇親会
- 10月25日(金)**
- [8:30 ~ 10:10] セッション 7A: マルチメディアネットワーク
- (52)HD マルチメディア配信システムの開発 谷 英明, 谷口幸治(デジタル・ビジョン)
- (53)単方向衛星回線を用いたマルチキャストデータ転送システムの実装と評価 石倉雅巳, 浅見 徹(KDD)
- (54)マルチメディアデータ伝送検索システムの開発 中島康之, 三宅 優, 石倉雅巳, 荒木範行(KDD)
- (55)ネットワーク環境におけるマルチメディア並行計算プラットフォームの実現
前川博俊, 斉藤隆之, 千葉哲央, 岸 達男, 小早川雄一(デジタル・ビジョン)
- [8:30 ~ 10:10] セッション 7B: インターネット
- (56)次世代インターネットワークプロトコルサーバの実装
尾上裕子, 木原誠司(NTT), 船渡大地, 松井康範, 徳田英幸(慶大)
- (57)一般家庭からのインターネット利用環境の構築 泊陽一郎, 岡田伸輝, 吉田玲子, 齋藤正史(三菱電機)
- (58)動的 IP アドレス環境下での TCP コネクション継続方式の提案 藤田 謙, 村山公保, 山口 英(奈良先端大)
- (59)電子決済システムの構築に関する検討 寺内 敦(NTT)
- [10:20 ~ 12:00] セッション 8A: 応用システム
- (60)物流情報システムにおける自律分散処理のアーキテクチャとその実装検証 片岡信弘(三菱電機)
- (61)VisTA: 可視化技術を用いた考古学データの対話的シミュレーションシステム
門林理恵子, エドゥアルド ネーテル, 間瀬健二(ATR)
- (62)仮想展示会プロジェクトの概要 山田達司(NTT データ)
- (63)オンライン共同授業をベースとした CCV 教育システム
太細 孝, 小泉寿男(三菱電機), 横地 清(北京師範大), 守屋誠司(山形大), 白鳥則郎(東北大)
- [10:20 ~ 12:00] セッション 8B: WWW
- (64)クライアント・サーバーにおける検索キャッシュの提案 長田弘康(鉄道総研)
- (65)トランスポートライブラリを用いた高速 WWW システムの実装と評価 三宅 優, 加藤聡彦(KDD)
- (66)WWW 文書における属性情報抽出の試み 清水 奨(NTT)
- (67)WWW 分散キャッシュサーバ 鳥谷明雄, 西村浩二, 相原玲二(広島大)

「コンピュータシステム・シンポジウム」参加者募集

インターネットの想像を超えた利用の広がりは、コンピュータシステム、システムソフトウェアやオペレーティング・システムに新しい刺激とチャレンジを与えています。本年度も、標記シンポジウムを開催し、新しい時代へのコンピュータの幅広い議論の場を提供したいと考えます。

今回は、一般論文の発表に加えて、ホットな話題をインフォーマルな場で議論する Work In Progress の場を設けます。じっくり議論を深めていただくことをねらい、宿泊を基本としたシンポジウムの日程を考えています。奮ってご参加ください。プログラム等の詳細は次号（10月号）本欄および <http://www.ipsj.or.jp/> をご参照ください。

日 程 平成8年11月6日（水）・7日（木）

会 場 NTT ゆかり荘（神奈川県鎌倉市）Tel.(0467)22-0038 Fax.(0467)25-6646

*参加申込の方には詳細を後日送付。

主 催 情報処理学会 システムソフトウェアとオペレーティング・システム研究会

予定セッション ●連続メディア ●Java ●分散オブジェクト ●モバイル・システム ●その他

参 加 費 会員：28,000 円，研究会登録会員：27,000 円，学生：16,000 円，非会員：36,000 円
（いずれも論文集代，宿泊費，懇親会費込。*宿泊なしの場合は各 11,000 円引き）

論文集のみ 5,000 円（送料，消費税込）

申込方法 本号会告欄の行事申込書により郵送，Fax.または e-mail で送付のこと。

*宿泊ご希望の方は行事申込書アンケート「R：通信欄」に 11 月 6 日宿泊の旨明記ください。
（前日からの宿泊を希望される方は，前日分は会場に直接申し込んでください。）

申 込 先 （社）情報処理学会 シンポジウム係 〒108 東京都港区芝浦 3-16-20 芝浦前川ビル 7F
Tel.(03) 5484-3535 Fax.(03) 5484-3534 e-mail: sig@ipsj.or.jp

照 会 先 柴山茂樹（キヤノン）

Tel.(044) 549-5111 (ext. 3543) Fax. (044) 549-5434 e-mail: bashi@cis.canon.co.jp

行事 No. RS96

情報処理学会「連続セミナー 96」
“ネットワークコンピューティング時代の情報処理技術—理論と実践”
 参加者募集

現在、標記セミナーの第4回～第6回までの参加者を下記のとおり募集しております。奮ってご応募願います。

記

会 場	工学院大学 3F 312 教室（東京都新宿区西新宿）
締 切	定員（250 名、学生は 20 名）になり次第締め切ります。
資 料	当日配布
参 加 費	1 開催分：正・賛助会員 18,000 円 非会員 25,000 円 学生 2,500 円 2 開催分：正・賛助会員 36,000 円 非会員 50,000 円 学生 5,000 円 第 4 回～第 6 回開催分：正・賛助会員 54,000 円 非会員 75,000 円 学生 7,500 円
申込方法	本会告掲載の「行事申込書」を使い、郵便、Fax、e-mail でお申し込みください。

【第4回】平成8年11月19日（火）「コンピュータ技術とエンターテイメント」

- ・セッション 1 (10 : 00 ~ 11 : 15)
「ヴァーチャル・アイドルの可能性と課題」 杉山知之 (デジタル・ハリウッド)
- ・セッション 2 (11 : 15 ~ 12 : 30)
「Bit Cast の時代—放送と通信が融合した新しいデジタルメディアサービス—」 岩浪剛太 (インフォシティ)
- ・セッション 3 (13 : 30 ~ 14 : 45)
「ゲーム機器の現状と最新動向」 武田博直 (セガ)
- ・パネルディスカッション (15 : 00 ~ 17 : 30)
「拡大するエンターテインメント市場の動向と展望」 コーディネータ：福井一夫 (NHK)
パネリスト：武田博直, 岩浪剛太, 杉山知之

[第5回] 平成9年1月24日(金) 10:00～17:00 「パーソナルコンピューティングの最新動向」

コーディネータ：平山智史（ソニー）

[第6回] 平成9年3月28日(金) 10:00～17:00 「電子商取引の現状と将来」

コーディネータ：細谷僚一（NTT）

- *セッションの詳細等は、確定次第会告いたします。
- *内容および日程、日時が多少変更される場合がございます。ご了承願います。
- *第1回～第3回までの資料は残部がございます（1部 5,000円（送料、消費税込））。連セミ96〇回資料と書き書籍申込書でお申し込みください。

「産業構造の転換と情報処理教育シンポジウム」参加者募集

産業構造が世界的な規模でしかも急速に変化している背景には情報処理のめざましい発展がある。今は新しく生み出されつつある新規の情報産業が注目を集めているが、次の段階ではそれらが既存産業と融合して、革命的な変化を引き起こすことが予想される。こうした状況において、地球環境を保持しながら成長を維持し、国際貢献を高め、そして一層豊かな社会の実現を目指すには、産・官・学の取組みを再検討し、新しい体制を築く必要に迫られている。

本シンポジウムでは、新規産業の創出、既存産業の高度化、競争力の維持と国際貢献、雇用の安定、環境保全、職業人としての幸福の達成、などを目標にして、情報処理教育および研究のあり方を、産、官、学の立場から論じ、21世紀に通用する新体制を模索します。各界のリーダをお招きし、初等中等教育、高専短大における教育、大学教育、大学院教育、社会人リフレッシュ・リカレント教育、教育機関での研究開発、産業との関係、における成果と問題点を明らかにしたうえで、今後への要望を踏まえて改革の方向を議論します。多数の参加をお待ちしております。

- 日 時 平成 8 年 11 月 29 日 (金) 9 : 30 ~ 18 : 15
- 会 場 工学院大学 3F 312 教室 (東京都新宿区) *参加申込みの方には詳細を後日送付。
- 主 催 情報処理学会 情報処理教育カリキュラム調査委員会
- 協 賛 経済団体連合、電気学会、電子情報通信学会、照明学会、テレビジョン学会[†]、人工知能学会[†]、日本ソフトウェア科学会[†]、日本オペレーションズ・リサーチ学会、私立大学情報教育協会、教育システム情報学会[†]、日本教育工学会、工学院大学[†]
- 後 援 文部省[†]、通産省[†] (†予定)
- 参 加 費 会員 : 10,000 円、学生 : 3,000 円、非会員 : 13,000 円 (いずれも論文集代を含む)
*協賛、後援団体の会員の方は会員扱いとします。
- 懇親会費 3,000 円 (予定) (参加希望の方は行事申込書の懇親会費欄に金額を記入のこと)
- 論文集のみ 5,000 円 (送料込)
- 申込方法 本号会告欄の行事申込書により郵送、Fax または e-mail で送付のこと。
- 申込締切 平成 8 年 11 月 8 日 (金) (シンポジウムは 250 名、懇親会は 50 名になり次第締切)
- 申 込 先 (社) 情報処理学会 シンポジウム係
〒108 東京都港区芝浦 3-16-20 芝浦前川ビル 7F
Tel.(03)5484-3535 Fax.(03)5484-3534 e-mail:sig@ipsj.or.jp

プ ロ グ ラ ム

● [9 : 30 ~ 9 : 45] 開会

挨拶(1)

藤野喜一 (創価大)

挨拶(2)

大橋秀雄 (工学院大)

● [9 : 45 ~ 12 : 15] 産業・社会からの視点

司会 : 諸橋正幸 (日本 IBM)

(1) 科学技術立国への要件

武田康嗣 (日立)

(2) 科学技術立国のための産業技術政策

福田秀敬 (通産省)

(3) 産業構造の転換における情報処理の役割

榊原清則 (慶大)

(4) 産業・社会構造の転換と人材教育

本間政雄 (文部省)

● [13 : 15 ~ 15 : 45] 教育界からの視点

司会 : 中川正樹 (農工大)

(5) 初等・中等教育はどう取り組むべきか

坂元 昂 (放送教育開発センター)

(6) 専門教育カリキュラムからの取組み

柴山 潔 (京都工機大)

(7) 大学院教育からの取組み—独創的研究の推進と独創的研究者の育成—

堂下修司 (京大)

(8) リフレッシュ・リカレント教育

藤野喜一 (創価大)

● [16 : 00 ~ 18 : 15] パネルディスカッション

(9) 産業構造の転換に情報処理教育はどう貢献できるか、すべきか

司会 : 牛島和夫 (九大)

パネリスト : 市川照久 (三菱電機)、稲垣康善 (名大)、福田秀敬 (通産省)

堀内征治 (長野工専)、本間政雄 (文部省)、村岡洋一 (早大)

○ [18 : 30 ~ 20 : 00] 懇親会

「利用者指向の情報システムシンポジウム」参加者募集

ーネットワークインフラの変革と情報システムー

情報システムが個人から一般社会にいたるさまざまな組織に広く普及・浸透してきた今日、利用者を指向した情報システムをいかに実現するかが重要な課題となっています。この課題に取り組むには、組織と情報システム双方における情報の生産・流通・利用過程の絡みを幅広い視点からとらえて、情報システムの設計と構築を論じる必要があります。

特に近年、インターネット、携帯電話／PHSの爆発的な普及などにより、情報システムの構築に際して利用できるネットワークインフラがますます多様化してきており、利用者と開発者はそれぞれ新たな課題に直面しつつあります。

そこで本シンポジウムでは、ネットワークインフラの変革にともなう情報システムの課題と、その解決のための対応策について、具体的事例などを通して発表・討論を行い、将来を展望します。これらの分野に関心を持たれている研究者、利用者、設計・開発者、運用者の方々の幅広い参加をお待ちしております。なお、詳細は10月号をご参照ください。

日 程 平成8年12月5日（木）・6日（金）

会 場 國学院大学 常盤松校舎 大会議室（東京都渋谷区） ＊参加申込の方には詳細を後日送付。

主 催 情報処理学会 情報システム研究会

協 賛 日本情報システム・ユーザー協会

参 加 費 会員：11,000円 研究会登録会員：7,000円 学生：2,000円 非会員：20,000円
（いずれも論文集代を含む）

論文集のみ 5,000円（送料込）

申込締切 平成8年11月15日（金）

＊申込方法および申込先は「産業構造の転換と情報処理教育シンポジウム」参加者募集をご参照ください。

予定プログラム 招待講演：新しいネットワークインフラの応用事例

新井靖彦（野村総研）

インターネット時代のパソコン通信

岡田智雄（ニフティ）

暗号の安全性は保証できるか

辻井重男（中央大）

＊5日のプログラム終了後、懇親会を予定しております。発表者との個別討論や参加者どうしの親睦の場ですので、奮ってご参加ください。

○主催 情報処理振興事業協会 (IPA)

第15回IPA技術発表会

○協賛 情報処理学会 日本ソフトウェア科学会 電子情報通信学会

ごあいさつ

情報処理振興事業協会 (IPA) では技術センターを中心に各分野におけるご専門の方々のご協力を戴き、先進的な情報処理技術に関する各種の研究開発を行い、毎年秋に技術発表会を開催してその成果を皆様方にご報告しております。

この度、第15回技術発表会をご案内の通り開催することになりましたので多数ご参加を賜りますようお願い申し上げます。

情報処理振興事業協会

■期 日：平成8年10月30日(水)～31日(木)

■会 場：虎ノ門パストラル (地下鉄神谷町駅下車 5分)
東京都港区虎ノ門4丁目1番1号

■参加費：無料 (事前申込必要)

■定 員：500名(定員になり次第締切らせて戴きます)

■申込締切日：平成8年10月18日(金)

■申込方法：記載の参加申込書に記入の上、FAXでお送り下さい。到着次第、参加券・資料引換券をお送り致します。(インターネットでも取り扱いますので発表会のホームページもご参照下さい。
<http://www.ipa.go.jp/SYMP0/SYMP096/>)

【第1日目】 平成8年10月30日(水)

【第2日目】 平成8年10月31日(木)

第一会場 (1階 鳳凰の間)	
開 場 9:00	パネリストセッション 14:10～16:25
挨拶 9:30 情報処理振興事業協会 理事長 石井賢吾	「モバイルコンピューティングの真価は？」
来賓挨拶 9:40 通商産業省 情報処理振興課	コーディネータ：慶應義塾大学環境情報学部・教授 徳田英幸
特別講演 9:50～10:50	パネラー：慶應義塾大学理工学部 助教授 岡田謙一
「ソフトウェアとベンチャービジネス」	大阪大学大学院工学研究科 講師 塚本昌彦
SegaSoft, Inc. 会長兼CEO 三井信雄	(株)ニコンコンピュータサイエンス研究所 リサーチ 寺岡文男
	北陸先端科学技術大学院大学助教授 渡部卓雄
	閉会挨拶 16:25 IPA技術センター 所長 後藤隆志
第二会場 (5階 蘭の間)	
研究発表 11:00～11:40	研究発表 10:00～10:40
○インターネットにおけるプラットフォーム技術構築と適用に関する研究開発	○日常生活における創造的活動支援マルチメディアシステムの研究開発
IPA技術センター 研究員 岡野智之	IPA技術センター 研究員 中小路 久美代
休 憩 11:40～13:00 (80分間)	研究発表 10:50～11:30
研究発表 13:00～13:40	○ダウンサイジング系におけるセキュリティ技術の研究開発
○組織間ネットワーク環境におけるアクセス制御の研究	IPA技術センター研究員 野田昭宏・双紙正和
IPA技術センター研究員 寺田真敏・芳原誠士	休 憩 11:30～12:50 (80分間)
研究発表 13:50～14:30	研究発表 12:50～13:30
○エージェントを応用したネットワークセキュリティ技術の研究	○感性擬人化エージェントのための顔情報処理システムの開発
IPA技術センター 研究員 浅香 緑	東京大学工学部 教授 原島 博
休 憩 14:30～15:00 (30分間)	
研究発表 15:00～15:40	
○コンピュータの現状とインテグリティ法を中心としたコンピュータウイルス	
対策システム IPA技術センター 研究員 立花 崇	
研究発表 15:50～16:30	
○電子図書館システムの構築	
「パイロット電子図書館の目的と課題」	
IPA技術応用事業部 調査役 田屋裕之	
第三会場 (5階 桔梗の間)	
研究発表 11:00～11:40	研究発表 10:00～10:40
○モバイルコンピュータのための動的適応可能なソフトウェアアーキテクチャ	○オブジェクト指向分散処理環境
北陸先端科学技術大学院大学 助教授 渡部卓雄	「OZ++の技術と今後の展開」
休 憩 11:40～13:00 (80分間)	電子技術総合研究所分散システム研究室 室長 塚本享治、他
研究発表 13:00～13:40	研究発表 10:50～11:30
○汎用超並列ウェアレテイングシステムカーネルSSS-COREの研究	○マルチメディア統合環境基盤ソフトウェア
東京大学 教授 平木 敬・助手 松本 尚	「MMP-Wareの現状と今後の展開」
研究発表 13:50～14:30	慶應義塾大学 環境情報学部 学部長 斎藤信男、他
○高効率な分散協調アプリケーションの構築を支援する単一仮想	休 憩 11:30～12:50 (80分間)
記憶空間上の分散永続ウェアプロジェクト管理機構の実現	研究発表 12:50～13:30
(株)日立製作所中央研究所 研究員 猪原茂和	○オープンシステム準拠テスト技術
休 憩 14:30～15:00 (30分間)	「The Assertion Definition Language Project
研究発表 15:00～15:40	- Deployment Status Report」
○メタコンピュータのための分散・並列化コンパイラの開発	The Open Group - Testing Research Manager
早稲田大学理工学部 教授 村岡洋一	Shane P. McCarron
研究発表 15:50～16:30	
○並列オブジェクト指向言語の汎用高並列計算機向け	
処理系の開発とその応用実証プログラムによる評価	
東京大学大学院理学系研究科 助手 田浦健次朗	
(株)三菱総合研究所 研究員 比屋根一雄	

【第1日目】 平成8年10月30日（水）

【第2日目】 平成8年10月31日（木）

第四会場（6階 桃の間）	
研究発表 11:00～11:40 ○計算機用日本語辞書IPALの調査研究 IPA技術センター 研究員 橋本三奈子・桑畑和佳子	研究発表 10:00～10:40 ○プログラム理解システムとその応用に関する調査研究 IPA技術センター 研究員 神保 至
休憩 11:40～13:00（80分間）	研究発表 10:50～11:30 ○合理的なソフトウェア開発プロセスの調査研究 IPA技術センター 研究員 古宮誠一
研究発表 13:00～13:40 ○実行可能な形式仕様言語システムCafeOBJの研究開発 IPA技術センター 研究員 谷津弘一	休憩 11:30～12:50（80分間）
研究発表 13:50～14:30 ○協調能動型ハイパーメディア個別化支援環境の研究開発 京都大学大学院工学研究科 教授 上林弥彦	研究発表 12:50～13:30 ○ソフトウェアウェアによるシステム設計の手法とツールの研究 九州大学 教授 安浦寛人
休憩 14:30～15:00（30分間）	
研究発表 15:00～15:40 ○エージェント指向情報共有ベース 慶應義塾大学理工学部 教授 所 眞理雄	
研究発表 15:50～16:30 ○エージェント指向言語Flageで構築する分散システム IPA新ソフトウェア構造化モデル研究本部 研究員 桑野文洋	

第五会場（5階 菊の間） 10月30日（水）11:00～17:00	10月31日（木）10:00～14:00
○デモンストレーション（研究発表直後のデモ実演時間）	
・インターネットにおけるプライバシー技術構築と適用に関する研究開発（10月30日（水）11:50～12:10）	
・組織間網環境におけるアクセス制御の研究（10月30日（水）13:50～14:10）	
・コンピュータおよびインテグリティ法を中心としたコンピュータウイルス対策システム（10月30日（水）15:50～16:10）	
・日常生活における創造的活動支援マルチメディアシステムの研究開発（10月31日（木）10:50～11:10）	
・ダウンサイジング系におけるセキュリティ技術の研究開発（10月31日（木）11:40～12:00）	
○ポスター展示	
・自動的に変更を反映させる機能を持ったソフトウェアデータベースの研究 東京工業大学、他	
・ヒューマンパーセプションに基づく高精度カラーマネジメントシステムの開発 千葉大学、他	
・広域分散ソフトウェア生産技術開発（株）情報技術コンソーシアム	

第六会場（6階 橘の間） 10月30日（水）11:00～17:00	10月31日（木）10:00～14:00
○デモンストレーション（研究発表直後のデモ実演時間）	
・計算機用日本語辞書IPALの調査研究（10月30日（水）11:50～12:10）	
・実行可能な形式仕様言語システムCafeOBJの研究開発（10月30日（水）13:50～14:10）	
・プログラム理解システムとその応用に関する調査研究（10月31日（木）10:50～11:10）	
・合理的なソフトウェア開発プロセスの調査研究（10月31日（木）11:40～12:00）	
○ポスター展示	
・開放型計算環境におけるコーディネーション・宣言型プログラミング研究 筑波大学、他	
・オブジェクトの組織化と進化に関する研究（株）SRA、他	
・ソフトウェア要求分析法とインターネット上で構築するその支援環境（株）コムニク創研、他	
・オブジェクト指向によるソフトウェア生産技術開発（株）情報技術コンソーシアム	

FAX 03-3437-9421 情報処理振興事業協会 技術センター 企画室 行
第15回 IPA 技術発表会 参加申込書

■参加ご希望日を一つだけ○で囲んで下さい 30日（水）、31日（木）、両日共	所在地 〒
■問い合わせ先 〒105 東京都港区芝公園三丁目1番38号 秀和芝公園三丁目ビル 6階 情報処理振興事業協会 技術センター 企画室 TEL 03-3437-2301（代表）	会社・団体名 （正式名） 所属・役職名 ふりがな 参加者名
IPA記入欄 ※受付 月 日 扱い	ID記号 AN ふりがな 連絡先担当者名 TEL FAX

* 太枠内を全て記入願います。（申込書はお1人様1枚にてお書き下さい）

第 1 回進化システム国際会議
First International Conference on Evolvable Systems:
from Biology to Hardware (ICES96)

Tsukuba, Japan, October 7-8

Sponsored by

New Energy and Industrial Technology Development Organization (NEDO)
Japanese Society of Artificial Intelligence, SIG HOT / PPAI

In cooperation with

Electrotechnical Laboratory, New Technology Development Foundation

General Chair

Tetsuya Higuchi, Electrotechnical Laboratory

Publicity Chair

Weixin Liu, NEDO

Finance Chair

Hiroshi Okuno, NTT

Program Cochairs

Daniel Mange, Swiss Federal Institute of Technology

Hiroaki Kitano, SONY CSL

Hitoshi Iba, Electrotechnical Laboratory

Local Chair

Masaya Iwata, Electrotechnical Laboratory

Topics of particular interest include evolvable hardware systems, self-repair/reproduce hardware, evolutionary hardware design methodology, and so on, but are not limited to these. The objective of the conference is to bring together researchers who use biologically inspired concepts to implement real systems in artificial intelligence, artificial life, robotics, VLSI design and related fields.

Publisher

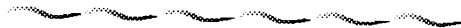
Springer Verlag (Lecture Notes in Computer Science)

General queries to

higano@etl.go.jp

Latest information

<http://www.etl.go.jp:8080/etl/kikou/ICES96>



雑 報

○平成 8 年度 SCAT 研究助成の募集について

電気通信技術分野における先端的研究支援のための研究費助成（募集期間 9 月 1 日～ 10 月 31 日）、若手研究者を対象とした研究奨励金（募集期間 10 月 1 日～ 11 月 30 日）、国際研究交流をねらいとした国際会議助成（募集期間 9 月 1 日～ 10 月 31 日）を行っています。応募資格等詳細は下記にお問合せください。

照 会 先 〒 160 東京都新宿区新宿 1-20-2 小池ビル （財）テレコム先端技術研究支援センター
Tel.(03)3351-8154 Fax.(03)3351-1624

○放送文化基金平成 8 年度助成・援助のお知らせ

放送文化の発展・向上に寄与することを目的として、放送に密接に関連する調査・研究等に対する助成・援助を行っています。詳細は下記にお問合せください。

応募締切 平成 8 年 10 月 15 日

照 会 先 〒 150 東京都渋谷区宇田川町 41-1 （財）放送文化基金 Tel.(03)3464-3131 Fax.(03)3770-7239

情報処理学会第54回全国大会（会場：千葉工業大学） 大会テーマ「情報処理のグローバル化を目指して―国際化への対応―」 講演・デモセッションの募集について

第54回全国大会では上記大会テーマのもとにプログラムを構成いたします。本大会では一般講演のほかに「デモセッション」を広く募集いたしますので、下記事項をご熟読の上、お申し込みください。なお、ACMとの協賛によりACMセッションを設ける予定です。

日 程 平成9年3月12日（水）～3月14日（金）
会 場 千葉工業大学（千葉県習志野市津田沼）
協 賛 The Association for Computing Machinery (ACM), ACM 日本支部（予定）

A. 講演申込

講演資格 資格不問

申込方法 1. 本号会告掲載の「講演申込書」に必要事項を記入してお申し込みください。
なお、講演論文の該当分野は、次のように記入してください。
例：アーキテクチャ（大項目）の設計自動化（中項目）のレイアウト合成（小項目）の場合は、「1405」と書いてください。（該当分野キーワード参照）
2. 講演者は「講演申込書」に「送金連絡票」を添えて申し込む。
3. 連続講演希望の場合別に内訳書を添付（書式自由）し、その旨明記の上まとめて提出する。
4. 複数の講演申込をする場合も、別に内訳書を添付（書式自由）し、まとめて提出する。

申込件数 登壇発表は原則として1人1件とします。

講演内容 1. 全国大会にふさわしい内容を備えたものとします。
2. 発表は日本語または英語とします。

発表当日の講演者心得

1. 講演の始まる前に、講演者受付で、出席の確認を受け、自分の講演論文が掲載されている論文集（無料）、大会プログラムおよび参加章を受け取ってください。
2. 直前の講演者の講演時間中には、座長席の近くに設けられた講演者控え席で待機してください。
3. 一般講演の時間は、質疑を含めて15分間とします（都合により13分間のセッションもあります）。講演中でも持ち時間が切れれば打ち切ります。
4. 講演終了予定時刻の5分前および3分前に座長補佐がベルで合図します。
5. 講演の代理（読）は認めません。
6. 講演のキャンセルは、会期前は本学会事務局までFax、または電子メールにて、大会会期中は総受付（電話番号は追って会告します）まで口頭で、すみやかにご連絡ください。

講演参加費 1. 正会員：9,000円（本学会ならびに電子情報通信、電気、テレビジョン、照明）
2. 学生会員：5,000円（本学会ならびに電子情報通信、電気、テレビジョン、照明）
3. 1. および2. に該当しない方
一般：19,000円、学生：9,000円

上記1., 2. は、すでに会員番号を持っている方に限ります。なお、入会申請中の場合（講演申込と入会申請が同時の場合も可）は、本学会への入会申請に限られます。講演申込締切後、会費のお支払状況を含めて講演資格の審査を行いますのでご注意ください。

講演参加費の納入

1. 講演参加費は、講演申込時持参、または請求書到着後速やかに納入してください。
なお、参加費は、講演のキャンセルをされてもいただきますのでご注意ください。
2. 請求書は12月中旬の発送となります。

講演申込締切 平成8年11月22日（金）必着

締切日の厳守を徹底しますので、「講演申込書」等は必ず期日までにお出しく下さい。一日でも遅れると発表できなくなりますので、特にご注意願います。なお、申込みは郵送、持参または電子メールでお願いします。（Fax. は不可）

申込受付確認書 確認書を希望される方は、官製はがきに返信先を記入し同封のこと。
なお、電子メールによる申込みの場合は受領メールを返信いたします。

AV 機器の使用 OHP は全講演者に対し準備いたしますが、ビデオについては数に限りがありますので、希望者は「講演申込書」に必ずご記入ください。なお、これら以外の機器はお持ち込みください。

講演番号 申込受付終了後、該当分野キーワードによりプログラム編成を行い講演番号を決定します。講演番号決定後は発表セッション等の変更はできません。

論文の該当分野キーワードは十分ご確認のうえご記入ください。

講演番号等の通知 申込受付後、講演番号・論文執筆要領・参加章引換券・登録原稿（学術情報センター用データシート）を12月中旬に発送します。

B. 論文原稿提出

1. 論文は日本語または英語とします。
2. 論文抄録を「学術情報センターの学会発表データベース（第一系）」に入力しますので、所定の用紙および記入要領に従って記入のうえ論文と一緒に提出してください。なお、抄録の著作権は学術情報センターと学会との共有です。
3. ワープロ、タイプで作成した原稿はプリントした原文をお使いください。
4. 論文原稿提出後の訂正は一切取り扱いません。よく推敲して提出してください。
5. 原稿の返却はいたしません。

論文の採否 講演論文の採否は大会プログラム委員会が決定します。採択しないものはたとえば次のような場合です。

1. 論文の内容が著しく不十分なもの。
2. 内容が商業宣伝に偏したもの（極端な商品名の引用には注意する）。
3. 同一または類似の発表がなされており、かつ前進がないもの。
4. 応募規程に違反するもの。
5. 提出期限に遅れたもの（次回への応募をお勧めします）。

論文受付確認書 確認書を希望される方は、官製はがきに返信先を記入し同封のこと。

発表論文の別刷 作成しません。

講演論文提出締切 平成9年1月16日（木）（必着）

C. デモセッションの講演

第54回全国大会では、前回に引き続きデモンストレーションを併用した講演発表のセッションを設けます。積極的な参加を期待いたします。

（主旨）

研究分野として、コンピュータの機器を直接利用して、聴講者に表示したほうがわかりやすい研究素材が存在すると考えられます。たとえば、GUI(Graphical User Interface)の研究、UI(User Interface)の研究、ワードプロセッサの研究など新しい形態に関する研究、PDA、モバイルなど。

1. 申込方法：講演申込書とデモセッション講演申込書を同時に提出してください。デモセッション申込は一般講演に準じますので、デモのための特別費用は不要です。
2. デモンストレーションの開催日：平成9年3月12日 9：00～17：00
3月13日 9：00～17：00
3月14日 9：00～17：00
(3月11日に機器の搬入、デモのリハーサルを予定)
3. その他デモンストレーションにかかる費用：機器の搬入／搬出費、設置費、現地調整費、展示の装飾費等は講演者、発表者負担とします。
4. 学会が支援する設備：デモブース、電源、プロジェクタ、通信回線（電話回線）、ビデオ放映設備を予定しております。デモセッションを申込まれる場合は所用の設備条件、スペース、レイアウト等を申込書の所定欄にご記入下さい。不明点、詳細は照会先にご相談ください。
5. 注意事項：全国大会の現地環境、設備等の量的な制約がありますので、申込みを頂いても対応できない場合はご容赦願います。デモセッションのプログラムは申込みをまとめた後に、提示致します。

D. 講演申込先

（電子メール）<http://www.ipsj.or.jp> e-mail:taikai@ipsj.or.jp（講演申込の専用メール）

WWWにて講演申込フォーマットを入手し、必要事項をご記入のうえ、お送りください。

入力事項に不備がある場合は受領メールは返信せず申込書をそのまま返信しますので、お気をつけくだ

さい。

(郵送) (社) 情報処理学会 全国大会係

〒108 東京都港区芝浦 3-16-20 芝浦前川ビル 7F

(持参) JR 山手・京浜東北線田町駅芝浦側(東口)下車、徒歩5分、三和銀行右隣芝浦前川ビル 7F。

受付時間 9:00 ~ 17:15

その他

会プログラム 学会誌2月号(平成9年2月15日発行)に掲載いたします。発表者は特にご注意ください。

- 彰 1. 全国大会で発表された方のうち、特に優秀な論文の登壇発表者10名を大会優秀賞として表彰します。また大会奨励賞として情報処理に関連する学術・技術の奨励のため、学部卒10年までの新進の科学者または技術者の論文の登壇発表者10名を表彰します。
2. 大会優秀賞・大会奨励賞の対象者は、本学会個人会員に限られます。

会先 (社) 情報処理学会 事業係

e-mail:jigyo@ipsj.or.jp http://www.ipsj.or.jp

〒108 東京都港区芝浦 3-16-20 芝浦前川ビル 7F Tel.(03)5484-3535 Fax. (03)5484-3534

該当分野キーワード

大項目	中項目	小項目
アーキテクチャ	1 計算機アーキテクチャ	01 計算機システムアーキテクチャ, 02 アーキテクチャ全般(プロセッサ, 相互結合網, メモリ, 磁気ディスク, I/Oを含む), 03 フォールトトレランス, リアルタイムシステム, 04 ソフトウェアシステム(OS, コンパイラ, ツール)とのインタフェース, 05 並列処理アーキテクチャ, 06 並列処理ハードウェア, 07 VLSI アーキテクチャ, 08 専用プロセッサ(DSPなど), 99 その他()
	2 システムソフトウェアとオペレーティングシステム	01 システム性能評価, 02 オペレーティングシステム全般(プロセス管理, メモリ管理, ファイルシステムを含む), 03 OS 構成法, 04 並列/分散OS, 05 ネットワーク実現技術, 06 ネットワークプロトコル, 07 サーバ実現技術, 08 リアルタイムシステム, 09 言語処理系, 10 ネットワークセキュリティ, 11 モバイルコンピューティング, 99 その他()
	3 ハイパフォーマンスコンピューティング	01 計算科学(数値計算), 02 シミュレーションの理論と実際(モデル化, アルゴリズム, 品質保証), 03 高速・高性能システム(超並列WS), 04 利用技術/性能評価と提言, 05 計算と計算機を結ぶ技術(可視化, 言語, データ配置, 最適化, デバッグツール等), 99 その他()
	4 設計自動化	01 設計自動化技術(集積回路, 装置システム等), 02 エレクトロニクス用DA/CAD, 03 HDL, 04 論理合成, 05 レイアウト合成, 06 形式的検証, 07 テスト, 99 その他()
ソフトウェア科学・工学	1 アルゴリズム	01 グラフやネットワークに関するアルゴリズム, 02 計算幾何学と計算代数学, 03 暗号系や認証のアルゴリズム, 04 確率アルゴリズムと近似アルゴリズム, 05 分散・並列アルゴリズム, ハードウェアアルゴリズム, 06 データ構造, 07 オートマトン・計算複雑度理論, 08 オンラインアルゴリズム, 09 文字列処理, 10 アルゴリズムの応用と実用, 99 その他()
	2 数理モデル化と問題解決	01 数理モデル化全般と解法, 02 オペレーションズリサーチ, 03 グラフ理論やネットワークフロー理論, 04 逆問題, 05 モデル化の教育, 06 各種モデルの応用, 07 定式化, 99 その他()
	3 ソフトウェア工学	01 要求定義, 設計手法, 02 形式的仕様, 03 開発管理, 04 メトリクス, 05 検査, 検証, 06 ソフトウェア開発支援環境やCASE, 07 標準化, 08 再利用, プログラム合成, 09 人的要因, 教育, 10 ソフトウェアプロセス, 11 知識処理技術のソフトウェア工学への応用, 12 品質, 13 保守, 14 リバースエンジニアリング, 15 プロトタイピング, 99 その他()
	4 プログラミング	01 プログラミング言語の基本概念・設計原理・実装技術, 02 各種プログラミング, 03 プログラミング方法論(ビジュアルプログラミング等), プログラミング環境(処理系, ツール等), 04 プログラミング技術(ガーベジコレクション等), 05 並列化コンパイラ, 並列処理言語, 並列デバッグ, 06 分散オブジェクト指向プログラミング(Java等), 99 その他()
人工知能と認知科学	1 人工知能	01 知識表現, 02 推論・探索, 03 学習, 04 認知モデル, 05 ニューラルネット, 06 知識ベース, 07 オントロジ, 08 知識交換言語, 09 エキスパートシステム, 10 分散・協調AI, 11 ファジー理論, 12 パターン・自然言語の理解, 13 知的インタフェース, 14 AI アーキテクチャ, 15 複雑系, 16 人工生命, 17 生体情報処理, 18 遺伝的アルゴリズム, 19 知能メカニズム関連研究と応用システム, 20 エージェントモデル, 99 その他()

大項目	中項目	小項目
	2 自然言語処理	01 言語理論, 02 言語行動, 03 言語資料・統計, 04 辞書 (レキシコン), 05 言語コーパス, 06 形態素解析, 07 統語解析, 08 意味解析, 09 文脈解析, 10 対話 (システム), 11 談話理解・語用論, 12 知識表現, 13 機械翻訳, 14 自然言語処理ソフトウェア, 15 自然言語インタフェース, 16 校正支援, 99 その他 ()
	3 音声言語情報処理	01 音声言語情報処理 (音声の分析・加工・合成・認識・理解, 話し言葉の解析・解釈・生成), 02 音声言語処理システム (ディクテーション, 音声対話, 音声翻訳), 03 言語モデルと音声言語コーパス, 04 音声インタフェースと音声応用, 99 その他 ()
	4 視覚情報処理	01 視覚認識, 02 視覚・映像メディア処理, 03 画像処理, 04 画像理解, 05 物体認識, 06 文字・図形の処理と認識, 07 3次元復元, 08 ステレオ視, 09 運動解析, 10 距離解析, 11 色彩解析, 12 ロボットビジョン, 13 画像処理プロセス, 14 画像・ビデオ映像の知的編集および知的映像効果の生成, 15 立体テレビ, 16 人物画像処理, 99 その他 ()
	5 音楽情報科学	01 計算機の介在した作曲・編曲・演奏・伴奏, 電子楽器, 02 音楽信号処理, 03 AIと音楽, 04 音楽の認知・知覚・感性情報, 05 音楽情報処理システム, 06 音楽学や音楽芸術と計算機技術, 99 その他 ()
4 データベースとメディア	1 データベース	01 データモデル, 02 データベース言語・DBPL, 03 データベース設計・システム分析設計, 04 一貫性制約・アクティブ DB, 05 DBMS, 06 質問処理, 07 トランザクション管理・OLTP, 08 物理的記憶構造, 09 信頼性・障害時回復・安全性, 10 超並列 DB, 11 DB 専用ハードウェア (RAID など), 12 分散型 DB・マルチ DB, 13 データウェアハウス, 14 情報資源管理とリポジトリ, 15 オブジェクト指向 DB, 16 マルチメディア DB (テキスト DB・画像 DB・動画画像 DB・VOD など), 17 履歴 DB・版管理, 18 地理 DB・空間データ管理, 19 オフィス情報システム, 20 グループウェア DB, 21 エンジニアリング DB, 22 サイエンティフィック DB・遺伝子 DB, 23 データベース発掘・知識発見, 24 モバイル DB, 25 DB 高度応用, 99 その他 ()
	2 情報検索	01 情報検索技術, 02 シソーラス, 03 ハイパテキスト・ハイパメディア, 04 インターネット DB (エージェントなど), 05 電子図書館, 06 全文検索, 07 ペンチマーク, 99 その他 ()
	3 メディアと情報	01 情報の表現・識別・分類・評価・検索・流通・管理, 02 情報概念体系, 03 辞書・用語, 04 大量情報の組織化, 05 情報の知識化, 06 マルチメディアコンテンツ創作・表現・編集, 07 マルチメディアコンテンツ検索・流通・管理, 08 メディア論, 09 構造化記述 (SGML, HTML, VRML など), 99 その他 ()
5 ネットワーク	1 マルチメディア通信と分散処理	01 コンピュータネットワーク, 02 高速通信, 03 分散コンピューティング, 04 マルチメディア情報通信, 05 知的通信, 06 プロトコル, 07 分散協調, 08 ネットワークセキュリティ, 09 電子メール, 10 ネットワークアーキテクチャ, 99 その他 ()
	2 分散システム運用	01 コンピュータネットワーク運用・管理, 02 ダウンサイジング (クライアント/サーバ), 03 ライセンシング, 04 セキュリティ, 05 教育・技術移転, 99 その他 ()
	3 マルチメディア符号化	01 高品質・低ビットレート画像, 02 音声信号処理, 03 符号化システム, 04 マルチメディアの国際標準化 (MPEG, DAVIC 等), 99 その他 ()
6 インタフェース	1 ヒューマンインタフェース	01 計算機システムのインタフェース, 02 マルチメディア/マルチモーダルインタフェース, 03 コミュニケーションとインタフェース, 04 協調作業のインタフェース, 05 文書処理のインタフェース, 06 認知情報処理, 07 インタフェースデザイン技法, 08 インタフェース評価法, 09 知的ヒューマンインタフェース, 11 感性情報処理, 12 ヒューマンファクタ, 13 障害者補助, 99 その他 ()
	2 グループウェア	01 協調基礎 (組織, 認知, 社会心理, 行動科学), 02 グループ応用 (意思決定, 協同設計, 発想, 教育), 03 グループワークインフラ (ワークフロー, グループ通信), 04 分散オフィス, 05 マルチユーザのインタフェース, 06 電子会議, 電子掲示板, 07 事例, 99 その他 ()
	3 グラフィクスと CAD	01 形状モデリング, 02 CG システム, 03 CG 用モデリング (モーションキャプチャリングやフラクタル等), 04 レンダリング, 05 CG 応用 (アニメーション, イラスト等), 06 CAD/CAM システム, 99 その他 ()
	4 仮想現実感	01 センサ (磁気, 超音波, 生体信号等), 02 感覚提示技術 (視覚, 聴覚, 力覚等), 03 仮想環境とシミュレーション, 04 仮想物体の操作, 05 コミュニケーション技術, 06 臨場感通信とトレイジスタンス, 07 AR (強化された現実), 08 応用事例, 99 その他 ()

大項目	中項目	小項目
7 コンピュータと人間社会	1 情報システム	01 情報システムの分析・設計・構築・運用と利用, 02 情報ニーズ, 情報・データの管理などの理論と実際, 03 情報システムと人間・組織・社会との相互関連, 04 情報システムのマネジメント (情報システム監査, 危機管理など), 05 産業分野への応用, 06 公共分野 (社会) への応用, 07 企業経営と情報システム, 08 新しい情報技術 (インターネット, モバイルなど) の活用, 99 その他 ()
	2 コンピュータと教育・学習	01 情報教育, 02 CAI・教育工学, 03 カリキュラム, 04 教育システム, 05 教材開発支援ツール, 06 コンピュータリテラシ, 07 アミューズメント, 99 その他 ()
	3 コンピュータと社会	01 人文・社会科学における情報処理, 02 博物館・美術館における情報処理, 03 マルチメディアシステムの応用, 04 知的所有権, 05 情報の社会的側面, 06 情報倫理, 07 防災と情報, 99 その他 ()
	4 医療分野への応用	01 基礎医学, 02 臨床医学, 03 社会医学, 04 医療情報システム, 05 歯学, 06 薬学, 99 その他 ()
	5 企業活動への応用	01 電子商取引, 02 CALS, 03 コンカレントエンジニアリング, 04 システムインテグレーション, 05 生産スケジューリング, 06 意思決定支援システム, 99 その他 ()
	6 標準化	01 規格・標準化, 99 その他 ()
8 その他		

情報処理学会第 54 回全国大会
デモセッション講演申込書

受 付 番 号	
講 演 番 号	
申込者 氏 名	

設備条件等を下記に記入してください。

デモンストレーション希望日	3 / 12, 3 / 13, 3 / 14 (いずれかに○を記入してください。 複数日の希望も可能です。)
プロジェクタの使用の有無	有・無 (いずれかに○を記入してください)
ビデオ設備の使用の有無	有・無 (いずれかに○を記入してください)
回線設備の使用の有無	有・無 (いずれかに○を記入ください) 有の場合の回線 種別：インターネット／ISDN／電話線
所用電源容量	KVA
所用設備面積	平方メートル
展示機器構成の概要を Free Format で記入ください。	

情報処理学会第 54 回全国大会
講演 申 込 書

受 付 番 号	
講 演 番 号	

掲 載 ページ	
------------	--

第 54 回全国大会に下記により講演申込をいたします。

標 題注 1)					デモセッション 申込		
フリガナ注 1)					有 or 無		
著者名							
所属名							
フリガナ注 1)			←注) 登壇者を○印で表示してください (氏名の左上)		有の場合、デ モセッション 講演申込書に も記入願いま す。		
著者名			<table><tr><td>ビデオ 希望</td><td>正会員学生</td></tr></table> (○印で囲む)			ビデオ 希望	正会員学生
ビデオ 希望	正会員学生						
所属名							
該当分野 キーワード	注 2) (1)	(2)	* 1 注 3)	* 2 注 3)			

注 1) 学会誌および会場配布用の「プログラム」は本欄記入事項により作成しますので、提出後の題目、氏名の変更はできません。
注 2) 本会告の該当分野キーワードを参照し、できるだけふさわしい分野をご記入ください。優先順位順に複数分野を記入してけっこうです。
注 3) 複数件講演申込みをされる方は他の申込書の論文該当分野を上欄の* 1 または* 2 に記入してください。

論文要旨 (300 字程度)

講演発表用書類送付宛名 (講演者および会員番号を必ずお書きください)

講演番号		(楷書でハッキリ記入してください)
送付先		
機関・部課名		
フリガナ 講演者氏名	本会・本会申請中 (/ 付) ・電子・電気・テレビジョン・照明・非会員・非会員学生 殿 (会員番号)	
Tel.	(ext.)	Fax.
e-mail		

情報処理学会第 54 回全国大会
講演参加費送金連絡票

受付 番号	
----------	--

- この連絡票は講演参加費の入金を正確に把握するためのものです。下記の点に注意してご記入ください。
- 1 件につき、5 学会会員は 9,000 円、学生は 5,000 円。5 学会非会員は一般 19,000 円、学生 9,000 円です。
 - 講演不採択の場合は、講演参加費は返却しますが、申込後取消の場合は返却しません。
 - 講演参加費は、講演申込書に現金を添えて学会事務局に持参くださるか、あるいは郵便振替を原則とします。
 - 事務の簡素化のため、現金持参以外の方はすべてこの用紙に記入し、機関ごとにまとめてご提出ください。
 - やむをえず銀行振込の場合は、所定の銀行口座〔東京三菱銀行虎ノ門公務部情報処理学会講習会口座 No.0003774〕にご送金ください。
 - なお、座長、プログラム委員および現地実行委員は無料です。
 - ただし、2 件以上の場合には各発表の総計額をご送金ください。
 - 注：ご送金は講演発表者名でお願いします。
 - 2 件以上まとめて支払う場合には講演者氏名欄に各講演者名をもれなくご記入ください。（連名者の氏名は記入しないでください。）
 - 支払い件数が多く、下の票に講演者名が書ききれない場合は別紙（書式自由）を添付してください。
 - 講演参加費は消費税対象外です。

	5 学会会員	5 学会学生会員	非会員	非会員学生
講演者氏名	○	○	○	○
	○	○	○	○
	○	○	○	○
小 計	円	円	円	円
合計金額				円

必要書類：請求書	通	納品書	通	見積書	通	領収書	通
*必要のない方は空欄のままで結構です。							

送金方法： ☐ 郵便振替 (00150-4-83484) * 該当箇所にレ印を付けてください。（専用振込用紙）
☐ 銀行振込 東京三菱銀行
 （専用銀行口座：東京三菱銀行虎ノ門公務部情報処理学会講習会 普通口座 No.0003774）
送金月日： 銀行 支店・ 郵便局から
 月 日 送金人名義：

通信欄：

(楷書でハッキリ記入してください)

講演参加費
取扱者連絡先 円 _____
機関・部課名 _____
フリガナ _____
氏 名 _____
Tel. _____ (ext. _____) Fax. _____

「ウインターワークショップ・イン・松山」論文・参加者募集

ソフトウェア工学研究会では、合宿形式のワークショップを「ウインターワークショップ・イン・松山」と題して下記の要領で開催を計画しています。ソフトウェア工学が直面している問題点と新しいコンセプトや今後に向けての方策などについて、参加者のこれまでの成果・経験と今後への展望・期待を元に、今後の研究や実践に役立つような活発な議論を展開したいと思います。今回は、今後とくに重点的展開の必要性が見込まれるライフサイクルの両端部分、すなわち「要求工学」と「保守」、および古典的ライフサイクルを打破しプラットフォームとコンポーネントの組立てをベースとする「新工法」の3つのテーマごとに、ソフトウェアの利用者、開発者、研究者が一同に会しての、発表と討論を予定しています。多数のご参加をお待ちしています。

日 時 平成9年1月23日(木) 13:00～24日(金) 17:00
会 場 ホテル大和屋(松山市) *参加者には詳細を後日送付。
主 催 情報処理学会 ソフトウェア工学研究会

論文応募要領

テ ー マ (全体セッションと討論中心のテーマ別セッションを設けます)

- (1) 要求工学
要求収集, 要求定義, 要求の再利用などに関する事例報告, 関連する要因の分析, 解決策の提案, 適用実験, 解決策の評価と比較など。
- (2) 新工法
コンポーネントの抽出と組立て, プラットフォームとスクリプティング, ソフトウェアアーキテクチャ, ネットワークソフトウェア, 新工法のためのソフトウェアプロセス/メトリクスなど。
- (3) 保守
リバース/リエンジニアリング, プログラム理解, 影響分析, 保守プロセス, 保守メトリクス/モデル 2000 年問題など。

応募方法

- (1) 参加ご希望の方は、ポジションペーパー(A4判用紙2ページに参加希望テーマ名、自己紹介(立場を含む)、何を議論したいか、どういう問題意識を持っているかなどを、情報処理学会論文誌体裁に準拠して書いてください。共著可)3部に通常の研究会発表申込書を添えて下記応募先にご提出ください。
電子メール(LaTeXテキスト、またはPSファイル)での応募を歓迎いたします。予稿集用に体裁を整えるため、ポジションペーパーの最終版の作成をお願いすることがあります。
*論文誌体裁:スタイルファイルは <ftp://ftp.ipsj.or.jp/pub/toukou/>, <http://www.ipsj.or.jp> から入手、もしくは投稿案内をご覧ください。LaTeXで作成されない方は情報処理学会論文誌にできるだけ体裁を合わせてください。この場合、ハードコピーをご提出ください。
- (2) 応募先 〒525-77 草津市野路町1916 立命館大学理工学部情報学科 大西 淳
Tel.(0775)61-2693 Fax.(0775)61-2669 e-mail:ohnishi@cs.ritsumeit.ac.jp

スケジュール (1) 論文応募締切 :平成8年11月8日(金)必着
(2) 採否通知 :平成8年11月25日(月)
(3) ポジションペーパー最終版:平成8年12月18日(水)
(最終原稿は通常の研究会と異なりA4判用紙2ページのポジションペーパーとします。)

参 加 費 会員:24,000円,研究会登録会員:22,000円,非会員:27,000円,学生:12,000円(予定)
(論文集代,23日の宿泊,懇親会費を含む)

照 会 先 山田宏之(愛媛大) Tel.(089)927-9963 Fax.(089)927-9973 e-mail: yamada@cs.chime-u.ac.jp

実行委員

委員長:大西 淳(立命館大)

委 員:鯉坂恒夫(京大),井上克郎(阪大),上原三八(富士通研),佐伯元司(東工大),玉井哲雄(東大),
津田道夫(日立),野呂昌満(南山大),蓬萊尚幸(富士通研),山田宏之(愛媛大)

「インタラクシオン'97」論文募集

IPSJ KAKOKU

コンピュータとネットワーク技術の進歩は、情報環境の高度化にとどまらず、人間および社会に大きな影響を与えています。ヒューマンインタフェース（HI）研究会では、人間（ユーザ）重視という共通基盤の上で、人とコンピュータとの対話、人と人とのコンピュータを介したコミュニケーションなどを研究対象として活動してきました。

「インタラクシオン'97」は、メディア情報処理、情報メディアと情報環境、システムとソフトウェア、さらには、社会科学、認知科学などの研究者が包括的に集える Cross Cultural な「インタラクシオンの場」です。研究会の枠組を越えて、質の高い議論が多方面から展開され、新たなインタラクシオン研究の方向性が示唆されることをねらって開催いたします。

日程 平成9年2月4日（火）・5日（水）
会場 東京大学 山上会館
主催 情報処理学会 ヒューマンインタフェース研究会
協賛 情報処理学会 情報メディア研究会、コンピュータビジョンとイメージメディア研究会、
音楽情報科学研究会、音声言語情報処理研究会
日本ソフトウェア科学会 インタラクティブシステムとソフトウェア研究会
構成 招待講演、パネルディスカッション、一般講演、インタラクティブ発表

論文応募要領（詳しくは HI 研究会のホームページ(<http://sighi.tsuda.ac.jp>)をご覧ください。）

対象分野（キーワードやテーマは限定しません）

次世代インタラクシオンの方向付けを行う新しい技術、方法等提案は全て歓迎します。また、インタラクシオン技術の発展に役立つ、システム構築、メディア情報処理要素技術、実践方法や評価手法などに関する多数の論文の投稿をお待ちしています。

*参考までに HI 研究会では以下のような特集を行っています。

インターネット、音声・マルチモーダル対話インタフェース、インタフェース評価とデザイン技法、
ハイパーメディアとビデオインタフェース、福祉インタフェース、エージェント、
ネットワーク環境のユーザインタフェース、インタフェースデバイス

応募方法およびスケジュール

- ◇一般講演 (1) 情報処理学会全国大会の書式（A4 用紙）で 2～4 ページのアブストラクト（題名、著者名、所属、住所、Tel., Fax., e-mail を記入；図表を含む）を 5 部提出してください。
(2) 採録された論文については、本論文（研究会様式で 8 ページ）を提出してください。
(3) スケジュール：アブストラクト提出締切 平成 8 年 10 月 18 日（金）
採否決定通知発送 平成 8 年 11 月 15 日（金）
カメラレディ原稿締切 平成 8 年 12 月 20 日（金）

◇インタラクティブ発表

- (1) 情報処理学会全国大会の書式（A4 用紙）で 2 ページのアブストラクト（題名、著者名、所属、住所、Tel., Fax., e-mail を記入；図表を含む）を 5 部提出してください。
(2) 採録の場合には応募アブストラクトをそのまま論文集に掲載します。
(3) スケジュール：アブストラクト提出締切 平成 8 年 11 月 29 日（金）
採否決定通知発送 平成 8 年 12 月 20 日（金）

応募論文は、本シンポジウムプログラム委員会（委員長：安西祐一郎／慶大）で審査し、採否を決定します。

参加費（予定） 会員：16,000 円、非会員：20,000 円（いずれも論文集代、懇親会費を含む）
学生：8,000 円（論文集代を含む）

申込／照会先 (社) 情報処理学会 シンポジウム係 〒108 東京都港区芝浦 3-16-20 芝浦前川ビル 7F
Tel.(03)5484-3535 Fax.(03)5484-3534 e-mail:sig@ipsj.or.jp

情報処理学会「書籍」申込書 (本申込書は、お一人1枚でお申し込みください。)

申 込 者					
A：会員／非会員	(1) 会員	(2) 学生会員	(3) 賛助会員	(4) 購読員	(5) 非会員
B：会員 No.			C：ご氏名		
D：勤務先			E：ご所属		
F：ご住所					
G：TEL			H：FAX		
I：e-mail					

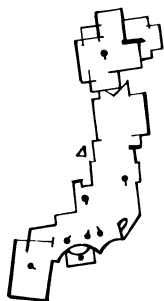
送本先、照会先などが異なる場合は下記に記入のこと
J：照会先／送本先

「購入希望書籍」リスト			
書籍名／コード名	希望部数（冊）	単価（円）	金額（円）
K-1-(a)：	K-1-(b)：	K-1-(c)：	K-1--(d)：
K-2-(a)：	K-2-(b)：	K-2-(c)：	K-2--(d)：
K-3-(a)：	K-3-(b)：	K-3-(c)：	K-3--(d)：
K-4-(a)：	K-4-(b)：	K-4-(c)：	K-4--(d)：
K-5-(a)：	K-5-(b)：	K-5-(c)：	K-5--(d)：
K-6-(a)：	K-6-(b)：	K-6-(c)：	K-6--(d)：

M：支払方法	(1) 第一勧業銀行虎ノ門支店 普通 1013945 (月 日に送金予定) *	
	(2) 東京三菱銀行虎ノ門公務部 普通 0000608 (月 日に送金予定) *	
	(3) 郵便振替 (00150-4-83484) (月 日に送金予定) *	
	(4) 現金持参	
	(5) 現金書留	
	[名義人はいずれも (社) 情報処理学会] *：送金日が分かる場合、記入のこと	
N：送金名義人		
O-1：請求書 通	O-2：見積書 通	O-3：納品書 通
P：請求書記載名義		
Q：送金に関する照会先		

申込先 (社) 情報処理学会 図書係 〒108 東京都港区芝浦 3-16-20 芝浦前川ビル 7F Tel.(03)5484-3535 Fax.(03)5484-3534 e-mail:tosh@ipsj.or.jp *e-mail での申込み：各項目はカンマ (,) で区切り, (1) ... (5) は選択, その他は文字を記入のこと。 [例] A：(1), B：999999, C：情報太郎, ... K-1-(a)：情報処理 Vol.36 No.1, K-1-(b)：1, K-1-(c)：1600, K-1-(d)：1600, M：(1) (1月31日送金予定), N：情報太郎, O-1：1, O-2：1, O-3：1, P：(株)××電気, ...
--

支部だより



情報処理学会支部連絡先

北海道支部 〒060 北海道札幌市北区北13条西8丁目 北海道大学工学部情報工学科内
Tel.(011)706-6819 Fax.(011)706-6819 e-mail:saito@huie.hokudai.ac.jp
東北支部 〒982 宮城県仙台市太白区八木山香澄町35-1 東北工業大学通信工学科内
Tel.(022)229-1151(ext.368) Fax.(022)228-0447 e-mail:SJK11802@mgw.shijokyo.or.jp
東海支部 〒460 愛知県名古屋市中区錦2-17-21 NTT DATA 東銀ビル NTT データ通信(株)東海支社内
Tel.(052)204-4517 Fax.(052)204-4521 e-mail:t-ipsj@tcp-ip.or.jp
北陸支部 〒910 福井県福井市文京3-9-1 福井大学工学部情報工学科小倉研究室内
Tel.(0776)27-8586 Fax.(0776)27-8751 e-mail:ipsjhokuriku@rook.fuis.fukui-u.ac.jp
関西支部 〒530 大阪府大阪市北区梅田1-3-1-800 大阪駅前第1ビル8F (財)関西情報センター気付
Tel.(06)346-2543 Fax.(06)346-2443 e-mail:infor-soci@kiis.or.jp
中国支部 〒739 広島県東広島市鏡山1-4-1 広島大学工学部第2類(電気系)内
Tel.(0824)24-7663 Fax.(0824)22-7195 e-mail:nakamura@eml.hiroshima-u.ac.jp
四国支部 〒790-77 愛媛県松山市文京町3 愛媛大学工学部内
Tel.(089)927-9957 Fax.(089)927-9973 e-mail:yamada@cs.ehime-u.ac.jp
九州支部 〒812 福岡県福岡市博多区博多駅前1-17-21 NTT DATA 博多駅前ビル
NTT データ通信(株)九州支社総務担当内
Tel.(092)475-5123 Fax.(092)475-5185 e-mail:tani@csce.kyushu-u.ac.jp

東海支部 講演会

日時 平成8年10月18日(金) 13:00 ~ 14:30
会場 名古屋工業大学 電気情報工学科3棟1F共J教室 (http://www.nitech.ac.jp に地図があります.)
議題 パーチャリリティとネットワーク 横井茂樹(名古屋大学教授)
加費 無料(参加資格は問いません)
会先 〒466 名古屋市昭和区御所町 名古屋工業大学電気情報工学科 松尾啓志
Tel.(052)735-5446 Fax.(052)735-5442

北陸支部 講演会

日時 平成8年10月24日(木) 13:00 ~ 14:30
会場 富山県立大学大講義室
議題 マルチエージェントシステムとプログラミング言語 April
講師 富士通研究所ネットメディア研究センター 高田裕志氏
加費 無料(参加資格は問いません)
会先 情報処理学会 北陸支部 事務局(担当:小高)
または 〒939-03 富山県射水郡小杉町黒河5180 富山県立大学工学部電子情報工学科 西田泰伸
Tel.(0766)56-7500(ext.466)

関西支部 平成8年度第1回講演会/見学会のご案内

日時 平成8年10月16日(水)
会場 大阪府立産業技術総合研究所
(〒590-02 和泉市あゆみ野2-7-1 Tel.(0725)53-1121, http://www.tri.pref.osaka.jp)
内容 14:00 - 15:40 講演
「産業技術総合研究所の概要とその情報ネットワークシステム」
杉原俊介(大阪府立産業技術総合研究所・企画部),
細川金也(日本電信電話株式会社・関西法人営業本部)
15:50 - 17:00 見学
「情報処理・画像処理研究室, 人工気象実験室, 電波暗室, ロボティクス実験室 他」
会場 大阪府立産業技術総合研究所 2F 研修室(1)
散場 見学終了後, 現地解散
加費 無料(ただし, 交通費は各自負担)
員 50名
通手段 (1) 南海電鉄難波から和泉中央駅まで準急で35分,
(2) 地下鉄御堂筋線中百舌駅乗り換え泉北高速鉄道中百舌駅から和泉中央駅まで16分,
泉北高速鉄道と和泉中央駅から研究所玄関まで直通バス(無料, 5番乗り場の0番バス)8分,
バス時刻表(13:10, 13:40 和泉中央駅発, 16:05, 17:25 研究所発)
申込方法 1) 所属機関名, 2) 部課役職名, 3) 氏名, 4) 連絡先電話番号/Fax.番号を書いて, Fax.にて情報処理学会関
西支部事務局(Fax.(06)346-2443)へお申し込み下さい.

受け付け番号をお知らせしますので、Fax 送信後に電話 (Tel.(06)364-2543) にて着信をご確認下さい。

平成 8 年電気関係学会関西支部連合大会開催のご案内

日 時 平成 8 年 11 月 23 日 (土・祝)・24 日 (日)
 会 場 立命館大学 理工学部 びわこ・くさつキャンパス
 (JR 南草津駅下車・近畿鉄道バス乗車、立命館大学バスターミナル下車)
 特別講演 11 月 23 日 13 : 50 ~ 16 : 00 プリズムハウス 101 教室
 「低損失セラミックのマイクロ波誘電特性」 脇野喜久男 (立命館大学)
 「医用画像計測の動向」 英保 茂 (京都大学)
 「国際化時代における日本の電気関係学会への期待」 中原恒雄 (住友電工)
 シンポジウム 11 月 23 日 10 : 00 ~ 午前、24 日午前・午後

題 目	題 目
S1 パワーエレクトロニクス技術とその動向	S8 マルチメディア移動体通信
S2 最近の直流送電技術	S9 オブジェクト指向とその周辺
S3 電力設備の監視診断技術	S10 紫外放射の産業応用
S4 電気・電子材料の最新技術	S11 液晶バックライトの最新技術
S5 電力系統におけるシミュレーション技術	S12 デジタル映像メディア
S6 光システムの新展開	S13 サウンドスケーパーその展開
S7 最近の LAN 技術動向	

一般講演 11 月 23 日 10 : 00 ~ 午前、24 日午前・午後

題 目	題 目
G1 電気理論・電気物理	G11 電子回路・集積回路
G2 計 測	G12 情報基礎・情報科学
G3 制御・システム	G13 計算機ハードウェア・計算機システム・ネットワーク
G4 電気機器・電力応用	G14 人工知能・知識システム・認知科学
G5 電 力	G15 ソフトウェア工学・データベース
G6 電気材料	G16 メディア処理と応用
G7 光・レーザ応用	G17 照 明
G8 電磁波・通信システム	G18 テレビジョン・ディスプレイ
G9 電子デバイス・材料	G19 画像エレクトロニクス
G10 光・量子エレクトロニクス	G20 音 響

パネルディスカッション「21 世紀日本の科学技術教育のあり方」

11 月 23 日 (土・祝) 16 : 10 ~ 18 : 10 プリズムハウス 102 号室

司 会 : 奥村浩士 (京都大学)

パネリスト : 熊谷貞俊 (大阪大学), 戸高敏之 (同志社大学), 岡本 平 (奈良高専), 島田 彌 (三菱電機)
 森本孝克 (松下電器産業)

参 加 費 正会員 1,500 円, 准員・学生員 1,000 円, 非会員 2,000 円, 留学生 500 円
 (大会参加章のない方は入場の際、受付で大会参加費を納めてください)

懇 親 会 11 月 23 日 (土・祝) 18 : 30 ~ 20 : 00 立命館大学びわこ・くさつキャンパス ユニオンスクエア
 会費 : 3,500 円

講演論文集 3,000 円 (10 月下旬刷上がり予定) 予約は郵便振替による送金をもって受付、大会当日会場受付でお渡しいたします。予約希望者は通信欄に冊数・代金 (一冊につき 3,000 円) を明記して、10 月 31 日までに実行委員会までご送金下さい。なお、領収書は受付郵便局の受領票をもって代えさせていただきます。

奨励賞表彰 優秀な会員の育成と当該学会の発展を目的として、優秀な講演発表をおこなった新進の研究者・技術者に下記の賞を贈呈いたします。

- (1) 連合大会奨励賞 : シンポジウムおよび一般講演部門 (S1 ~ S13, G1 ~ G20) を対象とする。
- (2) 電気学会論文発表賞 : 電気学会関係一般講演部門 (G1 ~ G7) を対象とする。

連 絡 先 〒 525-77 草津市野路町 1916 立命館大学理工学部電気電子工学科内

平成 8 年電気関係学会関西支部連合大会実行委員会 Tel.(0775)61-2827

郵便振替口座 : 01040-2-59140 平成 8 年電気関係学会関西支部連合大会実行委員会

主 催 電気学会・電子情報通信学会・情報処理学会・照明学会・テレビジョン学会・日本音響学会 各関西支部

平成 8 年度第 1 回関西支部セミナーのご案内

日 時 平成 8 年 11 月 25 日 (月)
 会 場 中央電気倶楽部 513 号室
 テーマ 「人口生命と進化システム」

- プログラム 10:30-11:00「人工生命と進化システム：イントロ」 下原勝憲 (NTT / ATR)
 11:00-12:00「デジタル生態系とソフトウェア進化」 Thomas Ray (ATR)
 12:00-13:00 (昼食, 休憩)
 13:00-14:00「ハードウェア進化と人工脳」 Hugo de Garis (ATR)
 14:00-15:00「ハードウェア動作の発達と進化」 邊見 均 (ATR)
 15:00-15:15 (休憩)
 15:15-16:15「適応行動の自己組織化と進化」 Jari Vaario (奈良女大)
 16:15-16:45「人工生命と進化システム：今後の展望」 下原勝憲 (NTT / ATR)
- 参加費 正会員 (10,300 円), 学生会員 (5,150 円), 会員外 (15,450 円)
- 申込方法 会員の場合は, 会員番号, 連絡先住所, 電話番号を明記のうえ下記宛に郵送又は FAX でお申し込み下さい。
 (社) 情報処理学会関西支部 事務局

中国支部 平成 8 年度電気・情報関連学会中国支部連合大会開催のお知らせ

- 日時 平成 8 年 10 月 26 日 (土) 13:00 ~ 17:45, 27 日 (日) 9:00 ~ 12:00
 会場 鳥取大学工学部 (〒 680 鳥取市湖山南 4-101)
- 特別講演
 日時 10 月 26 日 (土) 16:30 ~ 17:45
 会場 鳥取大学共通教育棟 208 講義室
 演題 「氷温テクノロジー ~発想の原点~」
 講師 (株) 氷温研究所 代表取締役所長 山根 昭美 氏
 懇親会
- 日時 10 月 26 日 (土) 特別講演終了後 (18:00 ~ 20:00)
 会場 鳥取大学学生会館 第 2 食堂
 会費 一般: 4,000 円, 学生: 3,000 円 (会費は当日受付でお支払い下さい.)
 昼食 10 月 26 日 (土), 27 日 (日) 両日の昼食については, 弁当 (1,000 円) の予約を承ります。
 連合大会当日, 受付で弁当を予約された旨をお伝えいただき, 弁当と引き替えに代金をお支払い下さい。なお, 10 月 26 日 (土) のみ 10 時 30 分 ~ 14 時まで学生会館の食堂がご利用頂けます。
- 申込方法 弁当・懇親会の申し込みは, 連合大会プログラム集綴じ込みの「弁当・懇親会申込用紙」を切り離して, 10 月 18 日 (金) までに, 下記申込先宛にお申し込み下さい。
 なお, e-mail でお申し込みの方には, 受信した旨の確認メールを返信いたします。
 申込先: 〒 680 鳥取市湖山南 4-101 鳥取大学工学部電気電子工学科 岸田 悟
 Tel. (0857)31-4351 Fax.(0857)31-0880 e-mail:kishida@ele.tottori-ac.jp
- 交通案内 (1) JR : JR 鳥取大学前駅で下車, 徒歩 3 分
 (2) バス : JR 鳥取駅北口バスターミナル 4 番乗場から, 湖山・賀露線乗車→鳥商前下車, または, 湖山・鳥大線乗車→鳥大前下車 (便少なし, 所要時間約 30 分)
 (3) タクシー : JR 鳥取駅前タクシー乗り場より, 約 15 分, 約 1,500 円
- 照会先 〒 730 広島市中区小町 4-33 中国電力株式会社 工務部内
 電気学会中国支部 事務局 若林克也 Tel (082)242-7212 Fax (082)242-5984
- 主催 電気・情報関連学会中国支部連合大会
 (電気学会, 電子情報通信学会, 照明学会, テレビジョン学会, 情報処理学会)

人材募集



●シオン短期大学教養学科

募集人員 専任教員 1 名
担当科目 情報数学, プログラミング理論, システム設計, OA 演習など
応募資格 情報工学または情報科学系の大学院修士課程修了者（平成 9 年 3 月修了予定者を含む）、および同等の学力を有する 35 歳以下（昭和 37 年 4 月 2 日以降出生）の方で、採用後は茨城県内に居住可能な方
採用条件 給与は国家公務員教育職（一）表に準ずる
着任時期 平成 9 年 4 月 1 日
提出書類 履歴書, 研究業績表, 研究論文（別刷またはコピー）、指導教授の推薦書, 健康診断書（国立病院または保健所発行のもの）。なお、別刷等を除き提出書類は返却しません
応募締切 平成 8 年 10 月 8 日
結果通知 平成 8 年 11 月下旬（予定）
送付先／照会先 〒 319-12 茨城県日立市大みか町 6-11-1 学校法人茨城キリスト教学園シオン短期大学学長
滝田 薫 「教養学科教員応募書類在中」と朱書し書留 Tel.(0294)52-3215(ext.340)

●和歌山大学教育学部

募集人員 助教授または講師 1 名
専門分野 情報科学
応募資格 博士の学位を有するかこれと同程度の業績を持ち、35 歳程度以下が望ましい
着任時期 平成 9 年 4 月 1 日
提出書類 履歴書, 研究業績リスト, 論文別刷, これまでの研究内容と今後の研究計画（1000 字程度, 形式は任意）、推薦状（可能ならば）、本人の業績についての照会先の氏名とその連絡先, 着任後の教育に対する抱負（1000 字程度, 形式は任意）
応募締切 平成 8 年 10 月 21 日
送付先 〒 640 和歌山県和歌山市栄谷 930 和歌山大学教育学部長 「教官公募（自然研究）関係書類在中」と朱書
照会先 池際博行 Tel.(0734)54-0361 Fax.(0734)54-8882 e-mail:ikegiwa@center.wakayama-u.ac.jp

愛知学泉大学経営学部

- 募集人員 (1) 教授 1 名, (2) 助教授または専任講師 1 名
- 担当科目 (1) 「数学」および「計算機入門」または「現代技術論」
(2) 「物理学」および「計算機入門」または「現代技術論」
- 募集資格 大学院の博士課程修了またはそれに相当する教育研究歴のある方で就任時 55 歳以下の方。コンピュータネットワーク、システムの構築等に関心があり、文系の学生の教育・研究・学生指導に熱意を持つ方。自然科学の基礎的領域において、最新の技術を習得して理論的、実証的に研究し講義できる方
- 就任時期 平成 9 年 4 月 1 日
- 提出書類 履歴書、教育研究業績書、職務調書、健康診断書各 1 通、推薦書（様式自由）、主要な研究業績の現物（別刷、コピー可）、今後の研究計画および当該担当科目の講義計画案（3000 字程度）
- 募集締切 平成 8 年 10 月 21 日（必着）
- 送付先 〒471 愛知県豊田市大池町汐取 1 番地 愛知学泉大学経営学部長 有安宗治
「教員公募書類在中」と朱書き書留
- 照会先 庶務課 石渡 Tel.(0565)35-1313

東京都立航空工業高等専門学校

- 募集人員 教授または助教授 1 名（電子工学科）
- 専門分野 情報処理
- 担当科目 ソフトウェア関係科目（別途資料を請求ください）
- 募集資格 40 歳～55 歳程度の方で高等専門学校の教育・研究・学生指導に熱意を持ち、博士の学位を有する方が望ましい
- 就任時期 平成 9 年 4 月 1 日
- 提出書類 履歴書（本人自筆）、業績一覧表（研究論文、著書、研究発表等）、主要論文別刷、教育経歴（社内教育等含む）、高等専門学校における教育および研究に対する抱負（1000 字程度）、推薦書、健康診断書
* 提出書類は返却しません。
- 募集締切 平成 8 年 10 月 25 日（必着）
- 送付先 〒116 東京都荒川区南千住 8-52-1 東京都立航空工業高等専門学校 庶務係
- 照会先 電子工学科主任 勝又輝雄 Tel.(03)3801-0145 e-mail:katumata@kouku-k.ac.jp
<http://www.kouku-k.ac.jp/saiyou>

山形大学工学部電子情報工学科

- 募集人員 教授 1 名, 助教授 1 名
- 専門分野 情報メディア（音声言語処理、画像処理、文書処理、アニメーション・ビデオ、マルチメディア通信、並列分散処理、グループウェア）
- 募集資格 博士の学位を有し、専門分野に研究業績があり、教育・研究に熱心で、大学院の研究指導ができる方
- 就任時期 平成 9 年 4 月 1 日以降のなるべく早い時期
- 提出書類 履歴書、研究業績書（原著論文、速報、国際会議発表論文、著書、解説、特許等に分けること）、研究活動概要（代表的論文 5 編以内の概要と学会での評価）、学会での活動状況の概要、希望調書（希望するポスト、希望着任時期、1000 字程度の研究・教育に対する抱負）、本人に関する所見を求めうる 2 名の方の氏名と連絡先
- 募集締切 平成 8 年 10 月 25 日
- 送付先／照会先 〒992 山形県米沢市城南 4-3-16 山形大学工学部電子情報工学科 教授 丹野州宣
Tel.(0238)26-3337 Fax.(0238)26-3349 e-mail:tanno@eie.yz.yamagata-u.ac.jp
書留にて送付のこと
- その他 照会はなるべく e-mail でお願いします

●筑波大学工学システム学類

募集人員 助教授または講師各1名
所 属 第3学群工学システム学類, 工学研究科および理工学研究科
専門分野 (1) コンピュータ・アーキテクチャ (コンピュータ内部のアーキテクチャおよびシステム・ネットワーク・アーキテクチャの講義を担当し, またこの分野を専門とする研究者)
(2) システム最適化・進化的システム (システム最適化の講義を担当し, 進化的計算, システム創発, 強化学習, 人工生命などを研究する研究者)
応募資格 上記のいずれも, 着任の時点で博士の学位を有し, 関連学会で活躍している方
着任時期 平成9年4月1日までに着任できることが望ましい
提出書類 履歴書, 研究業績リスト, 主要公表論文の別刷
応募締切 平成8年10月31日
送付先/照会先 〒305 茨城県つくば市天王台1-1-1 筑波大学工学システム学類長 永井啓之亮
e-mail:nagai@esys.tsukuba.ac.jp Tel.(0298)53-5340,6030 Fax.(0298)53-6471
「応募書類」と朱書き書留

●鳥取大学工学部電気電子工学科

募集人員 助教授または講師1名 (電気電子システム講座)
専門分野 電気電子システム (通信または電力システム, 制御および情報処理工学を含む)
応募資格 上記分野の研究・教育に意欲があり, 博士の学位を有する40歳までの方
着任時期 平成9年4月までのなるべく早い時期
提出書類 履歴書, 研究業績リスト, 主要論文別刷 (コピー可)
応募締切 平成8年10月31日 (必着)
送付先/照会先 〒680 鳥取県鳥取市湖山町南4-101 鳥取大学工学部電気電子工学科長 西守克己
Tel.(0857)31-5688 Fax.(0857)31-0880 e-mail:nisimori@ele.tottori-u.ac.jp

●神奈川工科大学工学部電気電子工学科

募集人員 教授1名
専門分野 メディア工学 (信号処理, コンピュータ工学, デジタル回路)
応募資格 博士号取得者で年齢60~65歳程度
着任時期 平成9年4月1日
提出書類 履歴書, 研究業績リスト, 他詳細は問合せのこと
応募締切 平成8年10月31日
照会先 電気電子工学科 小宮一三 Tel.(0462)41-1211(ext.3386) Fax.(0462)41-6403
e-mail:komiya@ele.kanagawa-it.ac.jp

●神奈川工科大学情報工学科

募集人員 助手2名
専門分野 情報処理
担当科目 情報工学実験
応募資格 大学院修士課程修了 (または見込み) 以上
着任時期 平成9年4月1日
提出書類 履歴書, 研究業績リスト
応募締切 平成8年10月31日
送付先/照会先 〒243-02 神奈川県厚木市荻野1030 神奈川工科大学情報工学科 石井博章
Tel.(0462)41-1211 Fax.(0462)42-8490 e-mail:ishii@ic.kanagawa-it.ac.jp

●奈良工業高等専門学校情報工学科

募集人員 助教授または講師 1 名
 所 属 情報工学科
 専門分野 情報工学, 計算機工学関連分野
 応募資格 年齢 40 歳位までの博士の学位を有する方で工業高等専門学校の教育・研究・学生指導に熱意を持つ方。計算機ネットワークの知識を有する方が望ましい
 着任時期 平成 9 年 4 月 1 日
 提出書類 履歴書, 研究業績リスト, 主要論文 (5 編程度) の別刷 (コピー可) とその要約 (400 字程度) 各 1 部, 着任後の教育・研究等に対する抱負 (1000 字以内)
 応募締切 平成 8 年 11 月 22 日 (必着)
 送付先/照会先 〒 639-11 奈良県大和郡山市矢田町 22 奈良工業高等専門学校情報工学科 主任 五十嵐良
 Tel.(07435)5-6132,6131 Fax.(07435)5-6149 e-mail:igarashi@info.nara-k.ac.jp
 「情報工学科教官応募書類」と朱書き書留

●北見工業大学工学部情報システム工学科

募集人員 助手 1 名
 所 属 情報システム工学科知能情報工学講座
 専門分野 デジタル通信工学または音声情報処理
 担当科目 情報システム工学実験
 応募資格 大学院修士課程修了 (見込み含む) 以上で上記分野の研究を進展させる 30 歳以下の方が望ましい
 着任時期 平成 9 年 4 月 1 日までのなるべく早い時期
 提出書類 履歴書, 研究業績リスト, 著書および論文別刷 (またはコピー), 現在までの研究経過と着任後の研究計画 (1500 字以内)
 応募締切 平成 8 年 11 月 30 日 (必着)
 送付先 〒 090 北海道北見市公園町 165 北見工業大学情報システム工学科 助手選考委員会委員長
 「応募書類」と朱書き書留
 照会先 情報システム工学科教授 柴田孝次 Tel.(0157)26-9329 Fax.(0157)26-9344
 e-mail:shibata@info.kitami-it.ac.jp

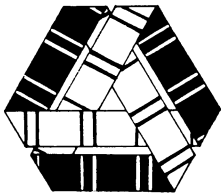
●茨城大学工学部情報工学科

募集人員 助教授または講師 1 名 (情報科学講座)
 専門分野 オペレーティングシステム, プログラミング言語, その他情報工学の主要な分野
 担当科目 プログラミング概論, 離散数学, その他ソフトウェアの諸分野
 応募資格 情報工学または関連分野における博士号を有する方
 着任時期 平成 9 年 4 月 1 日
 提出書類 履歴書, 研究業績リスト, 学術論文別刷, 研究計画, 本人についての所見を求めうる方 2 名の氏名・所属とその住所・職名・電話番号
 応募締切 平成 8 年 11 月 30 日
 送付先/照会先 〒 316 茨城県日立市中成沢町 4-12-1 茨城大学工学部情報工学科 学科長 荒木俊郎
 「応募書類在中」と朱書 Tel.(0294)38-5132 Fax.(0294)37-1429

●会津大学コンピュータ理工学部

- 募集人員 教授，助教授，講師または助手 20 名程度（コンピュータ理工学部コンピュータソフトウェア学科・コンピュータハードウェア学科）
- 専門分野 オペレーティングシステム，言語処理（特にコンパイラ），データベースシステム（特にデータベース管理・構築），性能評価，情報システム，画像処理，コンピュータグラフィックス，コンピュータ芸術，コンピュータ構築，コンピュータベースド教育，自動設計，コンピュータ通信，マルチメディア装置，基礎分野（プログラミング，データ構造，アルゴリズム，コンピュータリテラシー等）
- 応募資格 コンピュータ理工学またはこれと密接に関連する分野の博士の学位またはこれに相当する資格を有する方
- 着任時期 平成 9 年 4 月 1 日あるいはそれ以前（相談可）
- 提出書類 履歴書，出版物リスト，研究および教育に対する目標と抱負についての概要（以上は日本語および英語）および 3 通以上の推薦状
- 応募締切 定員に達するまで
- 送付先／照会先 〒965-80 福島県会津若松市一箕町鶴賀 会津大学教員選考委員会 e-mail:tlk@u-aizu.ac.jp

会議案内



各会議末のコードは，整理番号です（*：本年既掲載分，**：昨年既掲載分）．会議の詳細を知りたい方は，学会国際係へ切手 90 円を同封のうえ，請求ください．（国内連絡先が記載されている場合は除く．） ○：本会主催・共催 ◆：本会協賛

1.開催日 2.会場 3.照会先 4.その他

【国際会議】

◆ International Conference on Virtual Systems and Multimedia'96 in Gifu(VSMM'96)(6033)

1.1996 年 9 月 18 日（水）～ 20 日（金） 2. 岐阜長良川国際会議場 3. 事務局（(財)岐阜県研究開発財団）
Tel.(058)276-4335 Fax.276-1216 e-mail:vsmm-sec@info.gifu-u.ac.jp
http://www.ojk.info.gifu-u.ac.jp/vsmm/96/index.html

◆ Third International Workshop on Real-Time Computing and Applications(RTCSA'96)(6032)

1.1996 年 10 月 30 日（水）～ 11 月 1 日（金） 2. ソウル大・韓国 3. 戸田賢二（電総研） Tel.(0298)58-5875
Fax.58-5882 e-mail:toda@etl.go.jp

◆第 35 回 IEEE CDC (CDC96) (6031)

1.1996 年 12 月 9 日（月）～ 10 日（火）チュートリアル・ワークショップ 11 日（水）～ 13 日（金）本会議・セッション
2. 神戸ポートピアホテル，神戸国際会議場 3. 杉江俊治（京大工学部） e-mail:regist@robot.kuass.kyoto-u.ac.jp
Fax.(0774)33-4443 http://www.kuamp.kyoto-u.ac.jp/~yy/CDC96

【国内会議】

◆第 15 回 IPA 技術発表会

1. 平成 8 年 10 月 30 日（水）9：30～17：00～31 日（木）10：00～16：30 2. 虎ノ門パストラル館（都内港区）
3. IPA Tel.(03)3437-2301 Fax.3437-9421

平成 8 年度生命工学工業技術研究所研究講演会「新しい人間工学技術の展開」

1. 平成 8 年 10 月 30 日（水） 2. 三会堂ビル 9 F 石垣記念ホール 3. 工業技術院生命工学工業技術研究所総務部
Tel.(03)3591-6272 Fax.3592-1368

第 2 回ヒューマンインタフェース・プロフェッショナル・ワークショップ

1. 平成 8 年 11 月 15 日（金）～ 16 日（土） 2. 神戸タワーサイドホテル 3. 中内靖（防大）
Tel.(0468)41-3810(ext.2536) e-mail:nakauchi@cc.nda.ac.jp http://sighi.tsuda.ac.jp